プレ実証講座報告書

1. プレ実証講座の概要

実証講座の対象者	今年度実施:【プレ実証講座】 30 歳代までの若年層(学生・社会人)
期間 (日数・コマ数)	1コマ 90 分・1日 4 コマ×全 4 日(1 日 6 時間×4 日=全 24 時間) 土曜日開催 【日程】1/10,17,24,31 各 10:00～17:00(休憩 1 時間)
実施手法	実施形態:対面授業 講座内容: **「はじめてのデジタルものづくり体験講座」(すべて対面・実習)** 【1日目】AI とクラウド ～アイデアをカタチに～ 【2日目】3D CAD①基本編 ～3D の世界を体験～ 【3日目】3D CAD②自由制作① ～デザインを組み立てる～ 【4日目】3D CAD③自由制作② ～完成と共有～ ※講座詳細ページ https://www.aef.anabuki.gr.jp/cad/course.html 
実証結果	**【1日目】AI とクラウド ～アイデアをカタチに～** **◆講座に対する満足度** Google Workspace の連携機能や Gemini、Canva の体験に対し「刺激的」「面白かった」との声が多く、全体として極めて高い満足度が確認された。 **◆スキル習得度・理解度** 生成 AI(Gemini/NotebookLM)による効率的なデータ抽出や、Canva を用いたスライド・チラシ作成など、実務に直結する具体的な操作への理解が深まった。 **◆継続した勉強意欲** Canva での動画制作や、Google Workspace の実務応用、さらには Illustrator・Photoshop 等の専門ソフトまで、多岐にわたる継続学習への強い意欲が示された。 **◆総 評** 「知らないことばかりで学びになった」という声に象徴される通り、最新 IT ツールの有効性が十分に伝わった。一方で、社会人の受講負担を考慮した「半日開催」への要望や、3DCAD(SOLIDWORKS)との分離開催といった、運用面での改善示唆も得られた。

【2 日目～4 日目】3D CAD①～③

◆講座に対する満足度

「自分の想像が形になる過程に喜びを感じた」「難しいイメージが直感的なものに変わりハードルが下がった」など、未経験者からも高い満足度が示された。

◆スキル習得度・理解度

限られた時間の中で「3DCAD の基礎的な一歩目が理解できた」という、確かな手応えがあり、製品を 3D で捉えることで完成図をイメージしやすくなる実感を伴った習得が確認された。

◆3DCAD に対する意識変化

「難しいイメージがあったが直感的でハードルが下がった」「ゲームの感覚に近い」といった意見があり、操作体験を通じて 3DCAD への心理的障壁が大きく解消された。

◆習得の喜びと達成感

「想像するものが出来上がっていく過程に喜びを感じた」「難しい所もあったが楽しく学べた」など、ものづくりのプロセスに対する高い満足感と達成感が示された。

◆継続した勉強意欲

「3D プリンタでの活用」や「来年からの本格的な学習」に向けた意欲に加え、デザイン系・設計系の職種への就業を具体的に志すなど、将来に向けた強い学習意欲が示された。

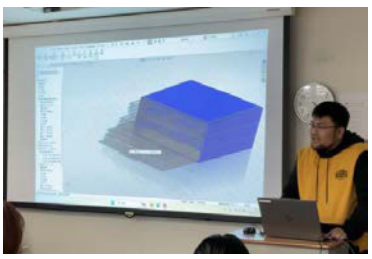
◆総 評

未経験者にとって「楽しく学べる」内容であったことが、製造業や設計業務に対する心理的障壁を大幅に下げる結果となった。短時間ながら「基礎の一歩目」を確実に習得した実感が、自身のキャリア形成においても 3DCAD が有力な武器になると確信させ、地域産業への興味を深化させる極めて有効な機会となったと考えられる。

＜受講の様子＞



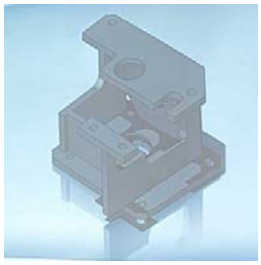
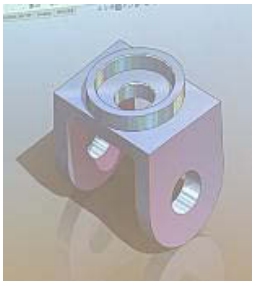
留学生も受講

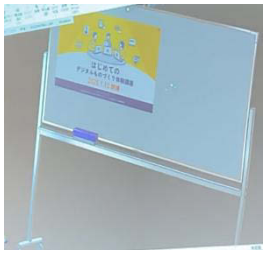


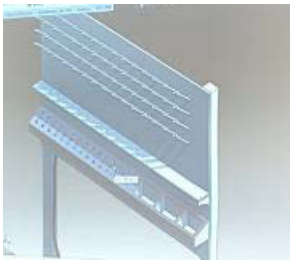
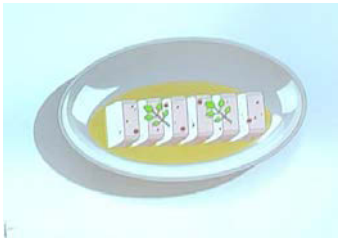
作品発表の様子

受 講 者 数	最大11人 （うち正規課程在学者 2 人、社会人 8 人、その他 1 人（高校生））

■3D CAD 自由制作 受講生作品紹介


2. 開発したプログラムの検証

■開発プログラム:「はじめてのデジタルものづくり体験講座」

■検証方法: 実証講座の開催、受講者からの評価
【内訳】①受講アンケート ②理解度テスト ③授業見学 ④検証評価委員からの評価

■評価:
①・②・・・各アンケート結果参照　　③・④・・・以下参照

【プログラム検証評価委員による評価・提言】

1. 学習モデル・教育効果について

・**3D CAD の導入優位性**: 2D 図面と違い立体で把握できるため、初心者でもハードルを下げる入り口として最適である。
・**「目的先行型」の評価**: 「作りたいもの(椅子や車など)を決めてから、必要な操作を調べる」という流れが、高い熱意と習得速度を生んでいる。
・**エントリーモデルの継続**: 専門講座とは別に、未経験者が「自分にもできる」と実感できる今回のような入門編を常設すべきである。
・**意欲の喚起**: 色や光沢を付けられる視覚的な楽しさが、設計に興味がなかった層(文系学生など)を惹きつける武器になる。

2. AI リテラシーについて

・**ハルシネーション(誤情報)への警戒**: AI は専門的な内容や要約で嘘をつく。回答を鵜呑みにしない「人間による検証能力」の教育が必須である。
・**業務効率化の実感**: 企画資料やメール素案作成において、数時間の作業を数分に短縮できるツールとしての有効性は極めて高い。

3. 運営・集客面での改善案

・**スケジュールの細分化**: 1 日 6 時間の拘束は社会人や学生にも重い。
半日単位(土曜午前のみ等)に分割し、日数を分散させるべき。
・**実施時期の最適化**: 1 月以降は企業の繁忙期や予算策定と重なり集客が難しいため、受講生が集まりやすい 10-12 月を主軸にする。(学生アルバイトや留学生の日本語力も考慮)
・**広報の視覚化**: チラシには、実際に作成した画像や 3D プリンタで出力した作品写真を掲載し、受講後の成果をイメージさせる。

4. 実務・キャリア接続への要望

・**設計知識の補完**: ソフトの操作だけでなく、現場で不足している「材料力学」「強度計算」「加工の知識」を中級以上の講座に盛り込むべき。
・**就業への導線**: 講座体験で終わらせず、企業見学やインターンシップとセットにすることで、実際の雇用に繋げる仕組みが必要。
・**ターゲットの拡大**: 人材不足解消のため、年齢制限（30 代まで）を緩和し、意欲の高い 40 代以上の受け入れも検討の余地がある。

◆総括

本体験講座は、デジタルものづくり人材の裾野を広げる「エントリーモデル」として有効であることが実証された。次年度は、実務に必要な基礎知識の補完と、社会人が参加しやすい運営体制の構築にも重点を置き、プログラムをブラッシュアップさせていく。

■今後のステップ・結果の活用

1. カリキュラムの高度化と適正化

プログラムは、AI・デジタルと CAD を独立させて再編し、それぞれの専門性を深める。
・操作だけでなく、図面や材料力学等の実務知識も補完する。
・「学生向け」と「社会人向け」を分ける。学生は通常の授業とあわせて負担にならないよう「プラスアルファ型」とし、社会人は参加しやすいよう半日単位の開催や、実務を想定した内容やソフトを検討する。「入り口」としての体験講座は残す。

2. 企業連携による実践的キャリアパスの提示

・企業による講話や事業所見学、インターンシップ等を組み込む。

3. 地域連携による「デジタルものづくり」システムの構築

・産学官が足並みを揃え、地域全体で中核人材を育てる土壌を醸成する。

4. カリキュラム案

◆学生向けカリキュラム

【選択制】スキル 2way 短期実践プログラム（仮）

・デジタル分野と CAD 分野との選択制にすることで、多様なニーズに応える。
・既存カリキュラム（本学科）と両立しやすい「+α型の「短期実践講座」形式

◆社会人向けカリキュラム

【若年者向け】デジタル＆CAD スキルアップ集中プログラム（仮）

・デジタルと CAD を一括で学ぶことも選択することも可能
・デジタル部分は実際の業務を想定した社会人独自カリキュラムを含む。

以　上

プレ実証講座募集チラシ

文部科学省委託事業
「地域製造業を支えるための次世代デジタル・CAD人材育成モデル開発事業」

はじめての デジタルものづくり体験講座

受講料 教材費 無料



～パソコンを使って、自分のアイデアをカタチにする楽しさを体験!～

2026.1.10 開講 受講生募集

未経験者歓迎!

はじめての人でも大丈夫! AI活用から3Dデザインまで、ものづくりの楽しさを体験できる講座です。

こんな方にオススメ!

- 学生の方、ものづくりやCADに興味がある方
- 生成AIやクラウドツールを体験してみたい方
- 地域企業での就職やスキルアップに関心がある方

目指す人材像

- デジタルツールを使って自ら発想・活用できる人
- AIや3DCADなどの新しい技術に前向きに取り組める人
- チームや他者の作品から学び、柔軟にアイデアを広げられる人

講座の特長

1. アイデアを形にする体験型カリキュラム!
2. はじめてでも達成感を味わえるデジタルものづくり!
3. SOLIDWORKSで3D制作体験!

受講対象者

- 高校生以上の学生・30代までの社会人の方
- パソコンの基本操作、キーボード入力ができる方
- 地域企業での就職や、ものづくり・デジタルスキルに関心がある方

定員 20名

定員になり次第申込を締切いたしますので、お早めにお申込みください。

学校法人 穴吹学園
anabuki
〒720-0066 福山市三之丸町30-1 福山駅構内さんすて3F
https://www.aef.anabuki.gr.jp/cad/form/
TEL.084-991-0250
受付時間 12:00～19:00(水曜日～17:30)※土日祝日は除く
FAX.084-991-0254

お申し込みはこちらから

はじめての デジタルものづくり体験講座

2026.1.10 開講

受講料 教材費 無料

開講スケジュール

開講日 2026年1月10日(土)・1月17日(土)・1月24日(土)・1月31日(土) 全4日

開催会場 穴吹カレッジキャリアアップスクール福山
〒720-0066 広島県福山市三之丸町30-1 福山駅構内さんすて福山3F

持参物 筆記用具

(昼休憩1時間)

	日 程	科 目	内 容	時間数
1	1月10日(土) 10:00～17:00	AIとクラウド ～アイデアをカタチに～	● 生成AIで何ができる?AIの基本と活用体験 ● チームで共有!Google Workspaceでの情報収集・活用 ● クラウドデザインツール入門:Canvaでアイデアをデザイン ● 完成させよう!成果物と簡単共有・発表 ● 理解度テスト、アンケート	6
2	1月17日(土) 10:00～17:00	3DCAD① 基本編 ～3Dの世界を体験～	● SOLIDWORKSの起動と基本操作 ● スケッチ・押し出し・回転などの基本モデリング ● シンプルな形を組み合わせてオブジェを制作 ● 3D設計の流れと、ものづくりの基礎を理解する	6
3	1月24日(土) 10:00～17:00	3DCAD② 自由制作① ～デザインを組み立てる～	● 作品テーマの確認と設計プランづくり ● 応用モデリング(カット・フィレット・パターン複製など) ● 自分のアイデアをもとにオリジナル作品を制作 ● 色や質感設定で作品に個性をプラス	6
4	1月31日(土) 10:00～17:00	3DCAD③ 自由制作② ～完成と共有～	● 作品の最終仕上げ・調整 ● 作品発表 ● 理解度テスト、アンケート	6

※不意の事情により一部内容が変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※当校の駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用いただくか近隣の有料駐車場をご利用ください。(お客様ご負担)

講座申込はこちら

電話 **FAX** 学校法人穴吹学園 穴吹カレッジキャリアアップスクール福山【電話受付時間】12:00～19:00(水曜17:30まで)※土日祝は除く

FAX.084-991-0254 TEL.084-991-0250

申込みフォーム https://www.aef.anabuki.gr.jp/cad/form/

お申し込みはこちらから▶

申込受付確認はメールでご連絡します。

FAX でのお申込みはこちら 下記内容をご記入になり、上記FAX番号までご送信ください。

フリガナ		性 別	年 齢	携帯電話	
氏 名		男・女	才	E-mail	※必ず確認できるアドレスを記入ください
住 所	〒(-)				
所 属	会社名・学校名・団体名など ※求職者の方は不要	職業・業種 ○印をつけてください	会社員 公務員 パート・アルバイト 学生 求職中 その他( )		
			製造業 建設業 IT・情報通信業 サービス業 教育 医療・福祉 その他( )		

何を見て申し込みましたか? 講座チラシ・ホームページ・ビジネス情報・経済リポート・会社からの案内・知人の紹介・ハローワーク・その他( )

お申込みいただいた個人情報は、当校にて厳重に管理し、本講座に関わる目的のみに使用させていただきます。

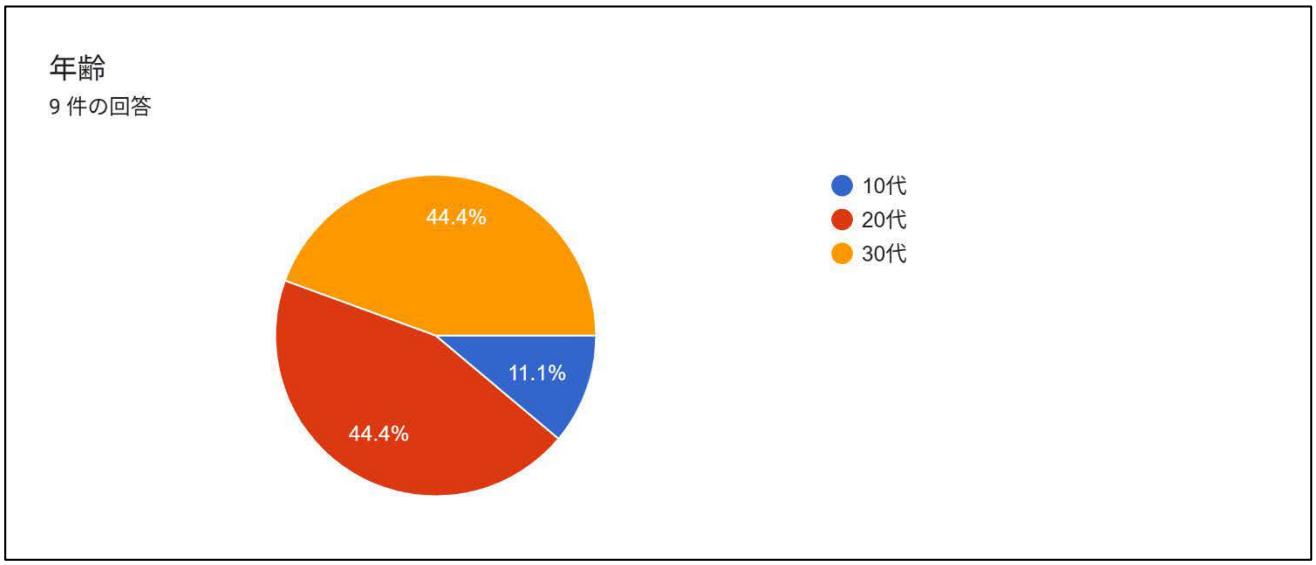
2026.1.10　第 1 日目「AIとクラウド」受講アンケート結果

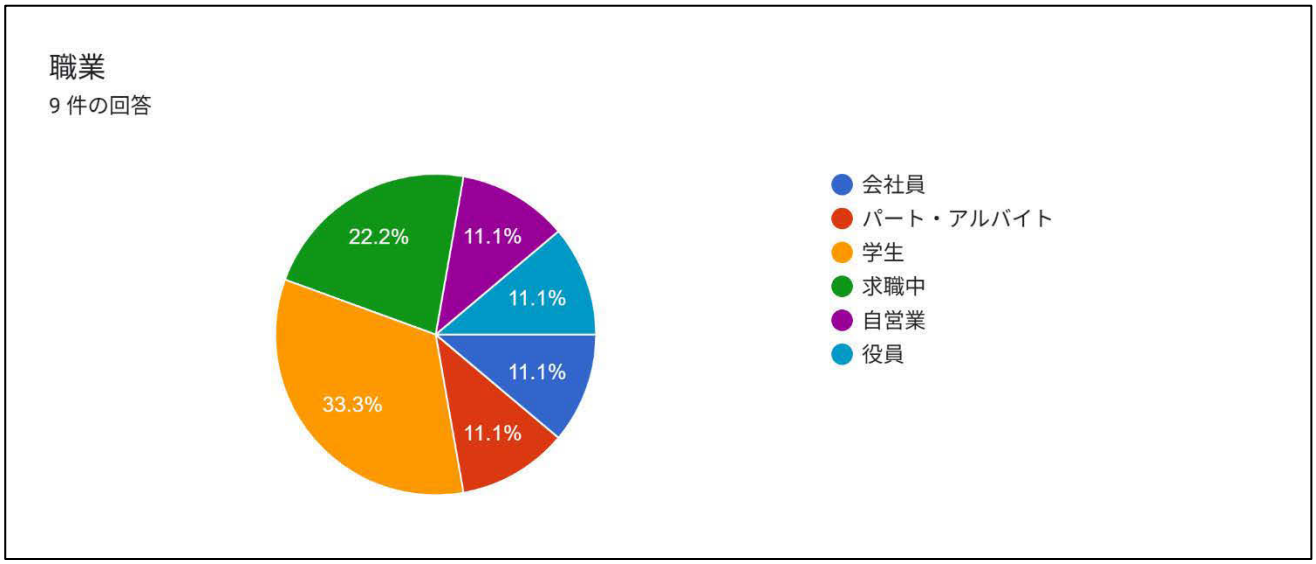
◆講座に対する満足度　Google Workspace の連携機能や Gemini、Canva の体験に対し「刺激的」「面白かった」との声が多く、全体として極めて高い満足度が確認された。

◆スキル習得度・理解度　生成 AI（Gemini/NotebookLM）による効率的なデータ抽出や、Canva を用いたスライド・チラシ作成など、実務に直結する具体的な操作への理解が深まった。

◆継続した勉強意欲　Canva での動画制作や、Google Workspace の実務応用、さらには Illustrator・Photoshop 等の専門ソフトまで、多岐にわたる継続学習への強い意欲が示された。

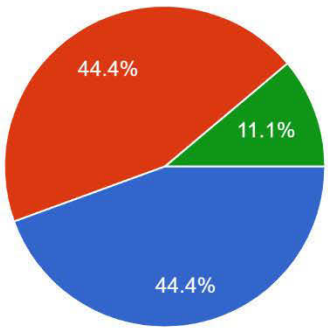
◆総　評　「知らないことばかりで学びになった」という声に象徴される通り、最新 IT ツールの有効性が十分に伝わった。一方で、社会人の受講負担を考慮した「半日開催」への要望や、3DCAD（SOLIDWORKS）との分離開催といった、運用面での改善示唆も得られた。





これまで生成AI（ChatGPT など）を使用したことがあったか

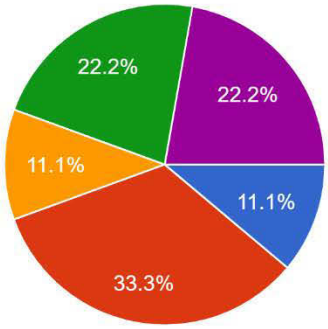
9 件の回答



- よく使っている（日常的・頻繁に使用している）
- 使ったことがある（ときどき使用したことがある）
- 一度だけ使ったことがある（試しに触った程度）
- 名前は知っているが、使ったことはない
- 知らなかった／今回初めて知った

これまでGoogle Workspaceを使用したことがあったか

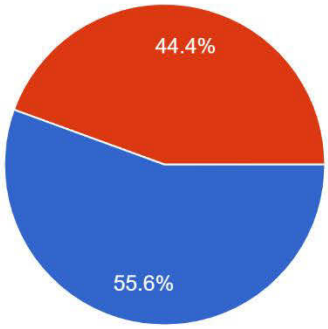
9 件の回答



- よく使っている（日常的・頻繁に使用している）
- 使ったことがある（ときどき使用したことがある）
- 一度だけ使ったことがある（試しに触った程度）
- 名前は知っているが、使ったことはない
- 知らなかった／今回初めて知った

１．本日の講座全体の満足度

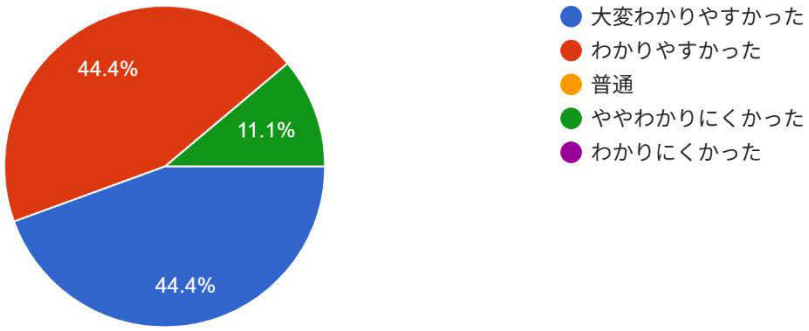
9 件の回答



- 大変満足
- 満足
- 普通
- やや不満
- 不満

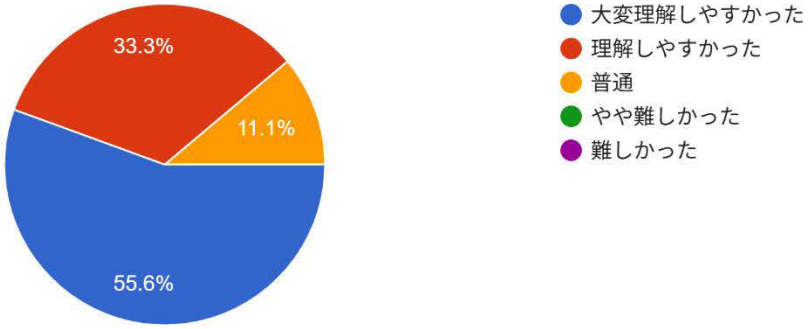
２．講師の説明や進行はわかりやすかったか

9 件の回答



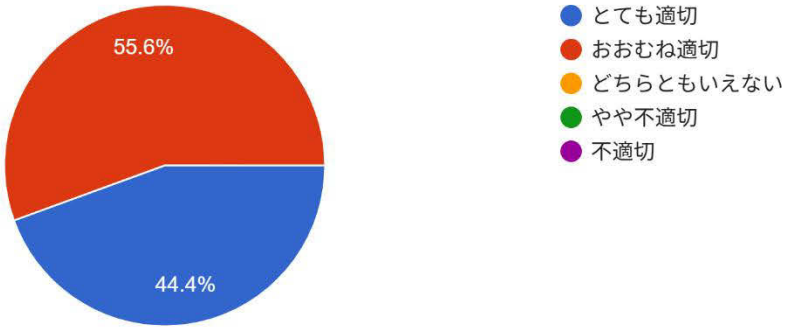
３．講座の内容・構成は理解しやすかったか

9 件の回答



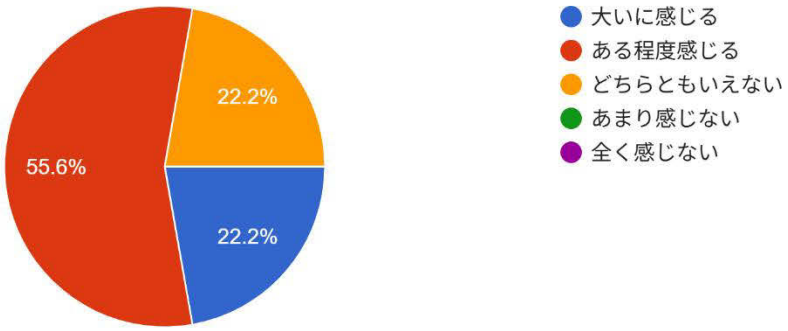
４．講座の時間配分や進め方は適切だったか

9 件の回答



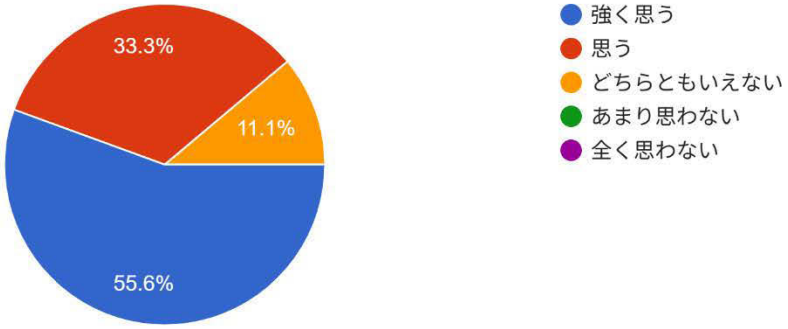
５．講座を通して、自分の理解やスキルが深まったか

9 件の回答



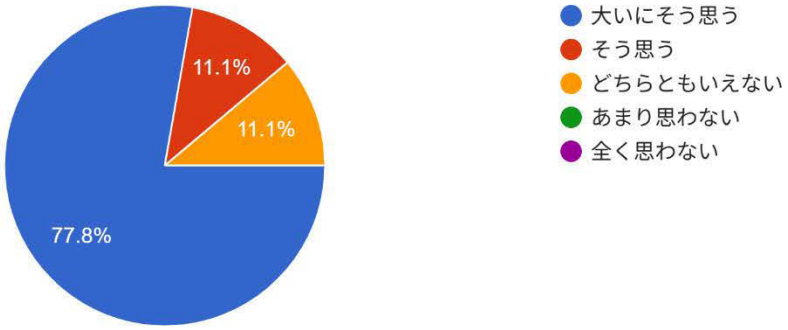
６．この内容を学んで「もっと勉強してみたい」と思ったか

9 件の回答



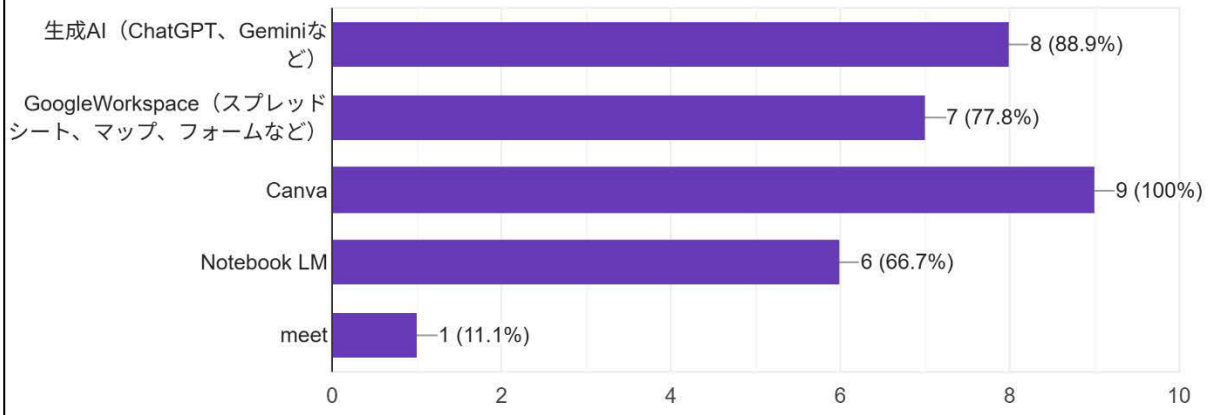
７．使用したツールは学びやすかったか

9 件の回答



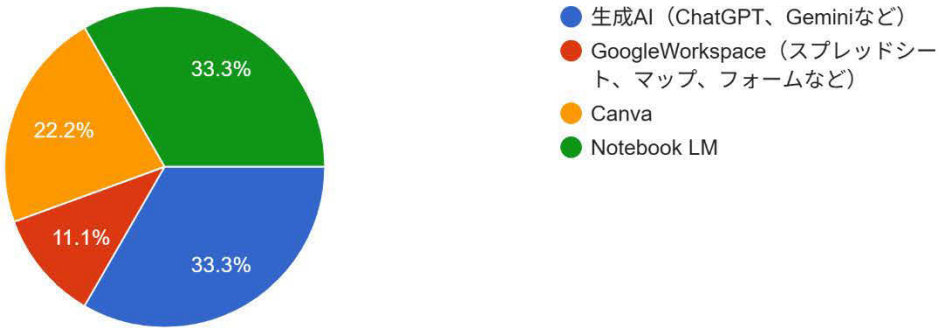
８．講座で使ったツールの中で、便利だと思ったもの（複数選択可）

9 件の回答



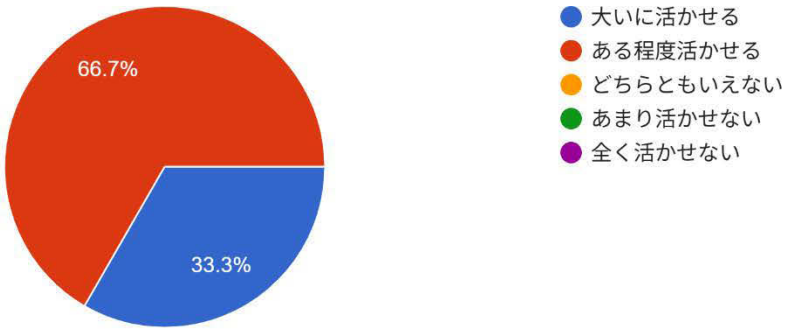
９．講座で使ったツールの中でも特に便利だと思ったもの・良かったもの（1つ選択）

9 件の回答



10．学んだ内容を今後の仕事や活動で活かせそうか

9 件の回答



11．特に「役に立つ」「活かせそう」と思った内容やポイント 6 件の回答

・難しい文書や説明書、論文を読むときにかなり役立ちそうだと思った。
・Gemini の Gem のプロンプトがチャットの正確性が上がるため大変便利だなと思いました。
・きゃんばの使い方がわかったので今後生かせそう
・膨大な資料やデータから必要な部分・項目を自由に抜き出せる点
・meet による BtoB の図面問い合わせの質向上を期待できそう。
・Canva や Gemini でのスライド作成

12. 今後さらに学んでみたい内容やテーマ 5 件の回答

・google workspace はもっといろいろな可能性があると思うので実務上の例に沿って操作することができればと思った。
・他の役に立つ AI
・Canva を使用した資料やチラシなどの作成
・マイクロソフトからグーグルへの移行等々
・Canva での動画制作

13. 1 日の授業を通して楽しかったこと・印象に残ったことなど 6 件の回答

・google workspace はかなり面白かった。
・知らないことばかりでとても学びになりました。 刺激的な 1 日をありがとうございました。
・Gemini と Notebook LM がおもしろかった
・AI ツールやグーグルの機能について知らなかった部分を知ることができた。
・グーグルの機能の提供数の多さと連携を通しての便利さ
・Canva でチラシを作ったこと

14. 講座全体へのご意見・ご要望 2 件の回答

・大変満足しています。全4回の中の1回なのでもう少ししっかり学びたいと思いました。 solid works と分けて講座にしてもいいと思いました。 講座スケジュール全体としての意見ですが 6 時間の講義は社会人の休み1日を使うとなると申し込みのハードルが上がる気がしたので半日×日数を少し増やす事と資格を取得するまではいかないので視覚的にわかる完成品をサイトやチラシで添付すればわかりやすいと思った。
・とても分かりやすかった講座でした。イラストレーターや Photoshop などを使った講座などもあればぜひ受けてみたいです。

◆**講座に対する満足度**　「自分の想像が形になる過程に喜びを感じた」「難しいイメージが直感的なものに変わりハードルが下がった」など、未経験者からも高い満足度が示された。

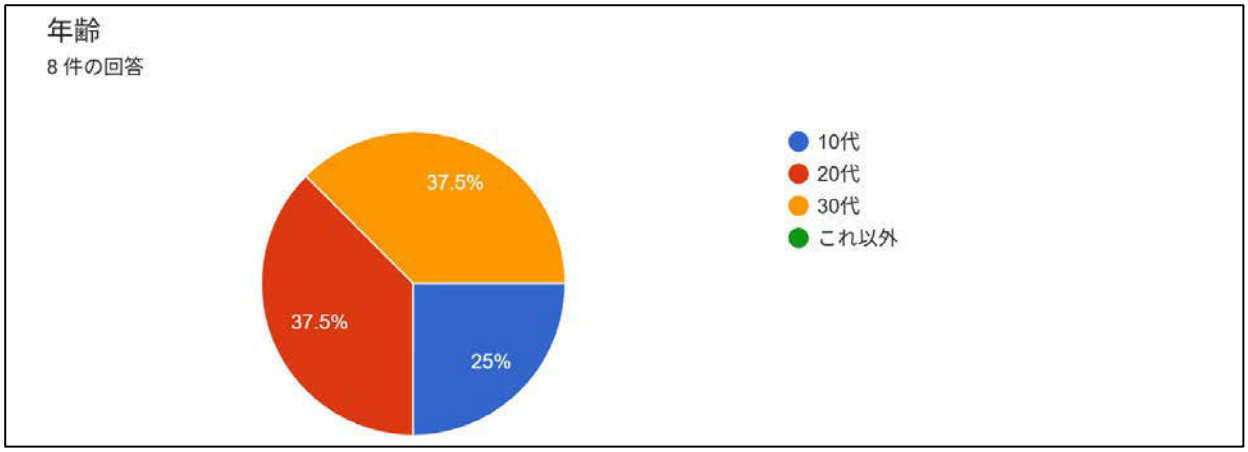
◆**スキル習得度・理解度**　限られた時間の中で「3DCAD の基礎的な一歩目が理解できた」という、確かな手応えがあり、製品を 3D で捉えることで完成図をイメージしやすくなる実感を伴った習得が確認された。

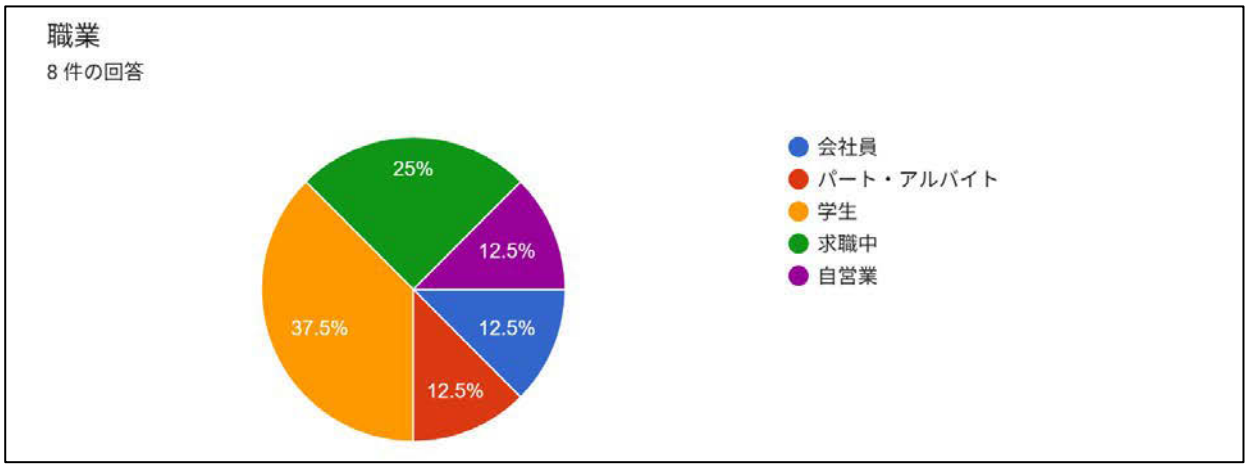
◆**3DCAD に対する意識変化**「難しいイメージがあったが直感的でハードルが下がった」「ゲームの感覚に近い」といった意見があり、操作体験を通じて 3DCAD への心理的障壁が大きく解消された。

◆**習得の喜びと達成感**　「想像するものが出来上がっていく過程に喜びを感じた」「難しい所もあったが楽しく学べた」など、ものづくりのプロセスに対する高い満足感と達成感が示された。

◆**継続した勉強意欲**　「3D プリンタでの活用」や「来年からの本格的な学習」に向けた意欲に加え、デザイン系・設計系の職種への就業を具体的に志すなど、将来に向けた強い学習意欲が示された。

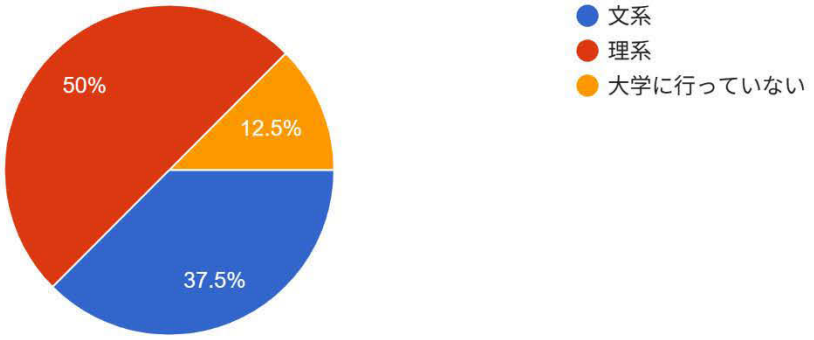
◆**総　評**　未経験者にとって「楽しく学べる」内容であったことが、製造業や設計業務に対する心理的障壁を大幅に下げる結果となった。短時間ながら「基礎の一歩目」を確実に習得した実感が、自身のキャリア形成においても 3DCAD が有力な武器になると確信させ、地域産業への興味を深化させる極めて有効な機会となったと推察される。





出身背景

8 件の回答



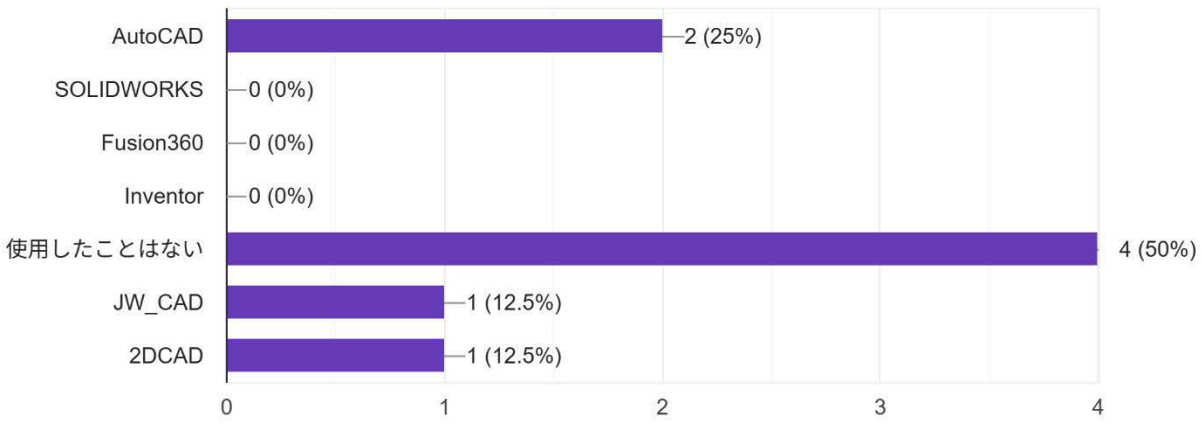
これまでCADを使用したことがありましたか

8 件の回答



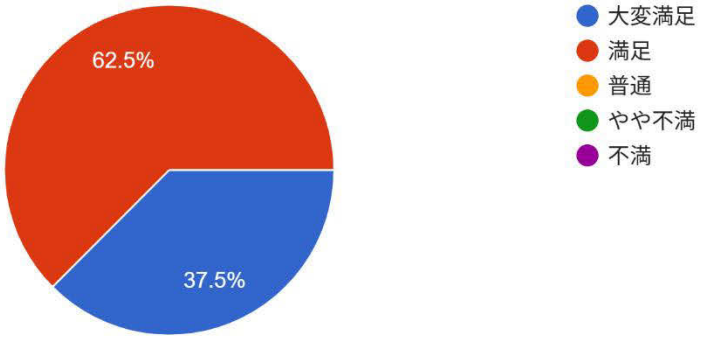
使用したことのあるCADソフトがあれば教えてください（複数選択可）

8 件の回答



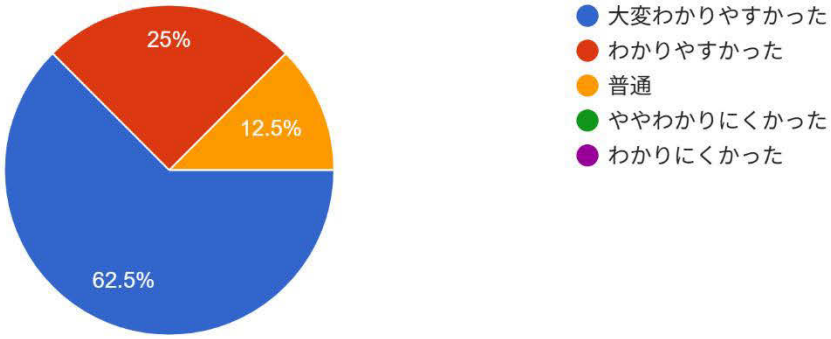
１．3D CAD①～③全体の満足度

8 件の回答



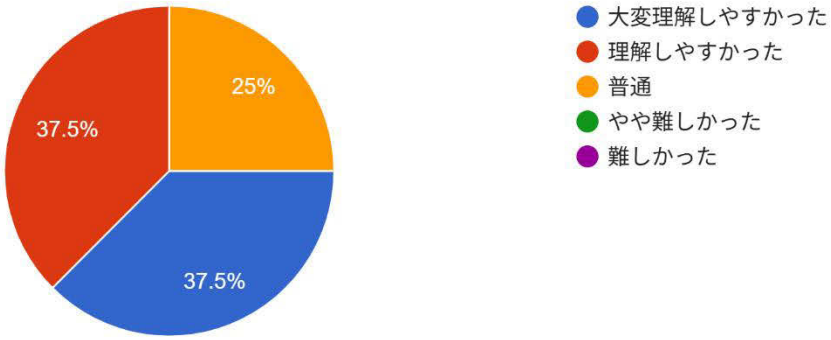
２．講師の説明や進行はわかりやすかったか

8 件の回答



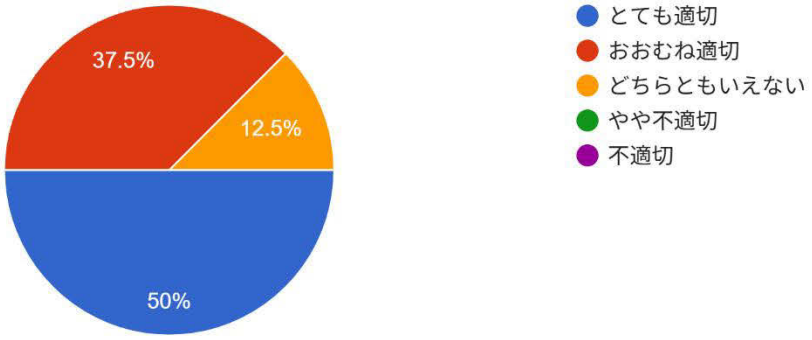
３．講座の内容・構成は理解しやすかったか

8 件の回答



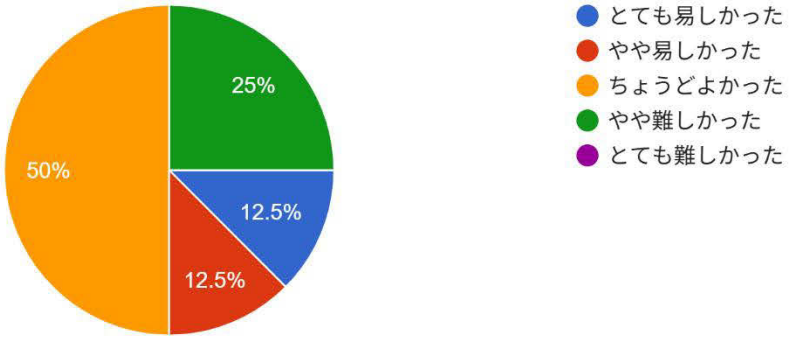
４．講座の時間配分や進め方は適切だったか

8 件の回答



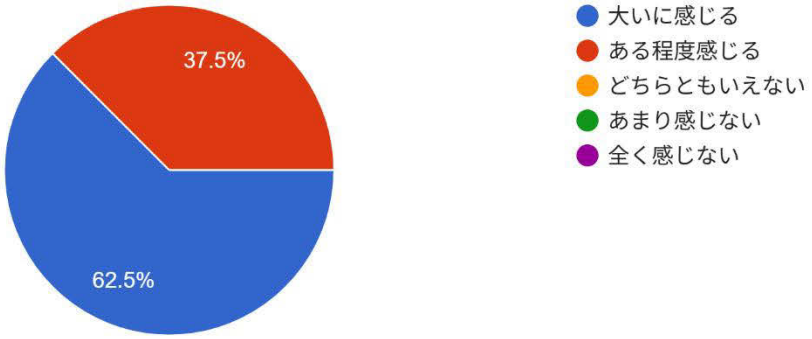
５．講座の難易度はどうだったか

8 件の回答



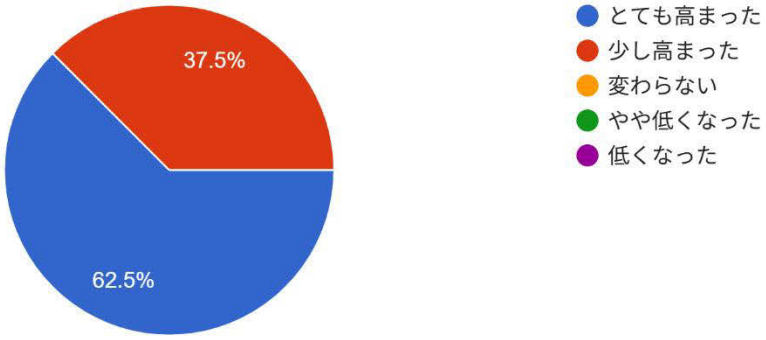
６．講座を通して、自分の理解やスキルが深まったか

8 件の回答



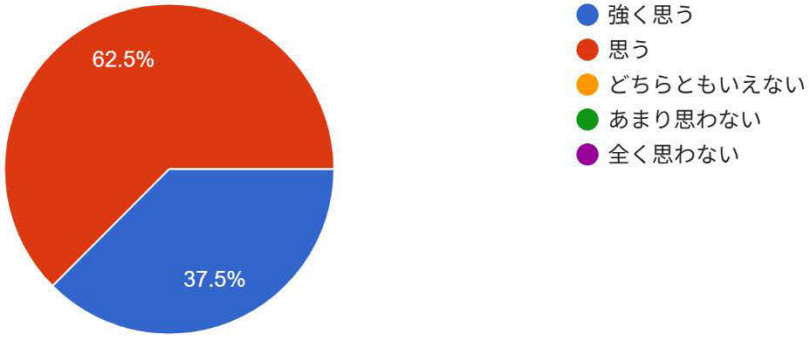
７．受講前と比べて、ものづくりへの興味は高まったか

8 件の回答



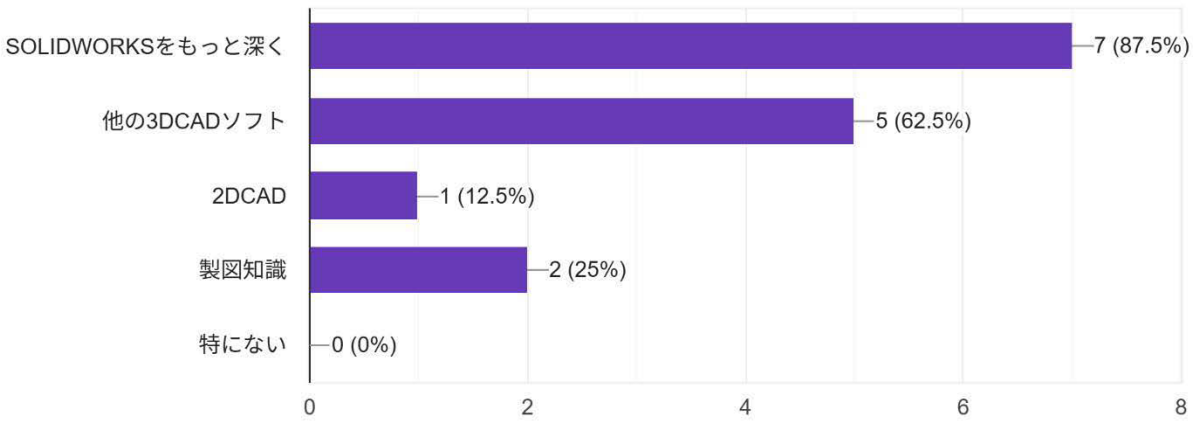
８．3D CADを「もっと学んでみたい」と思ったか

8 件の回答



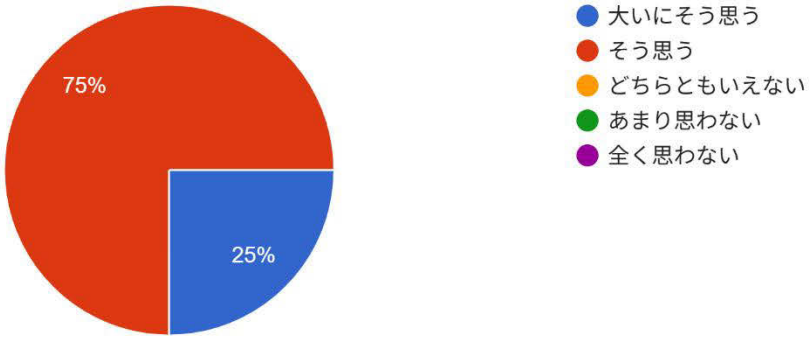
９．どんな内容をもっと学んでみたいと思ったか（複数選択可）

8 件の回答



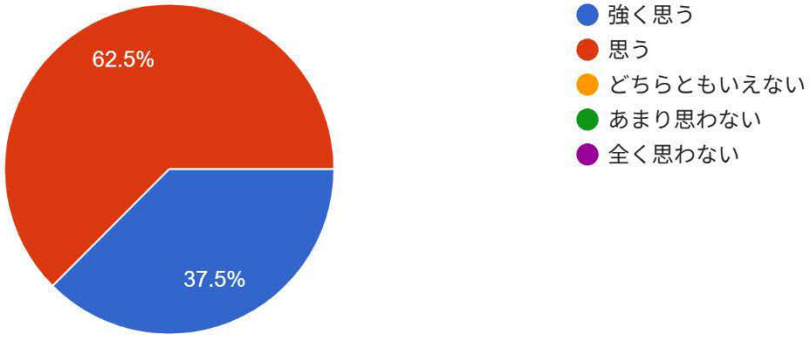
10．使用したツール（SOLIDWORKS）は学びやすかったか

8 件の回答



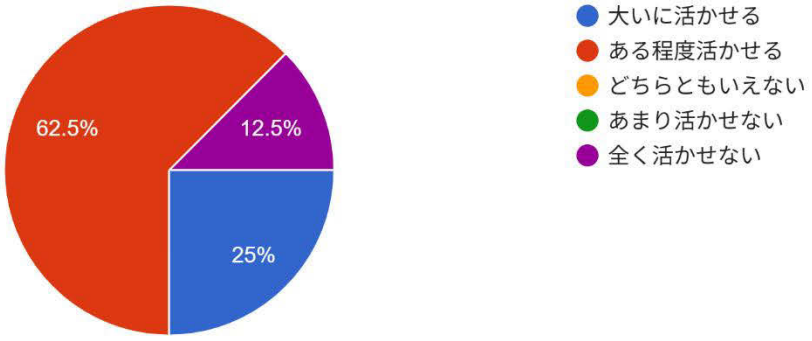
11．「自分にも作れそうだ」という感覚は持てたか

8 件の回答



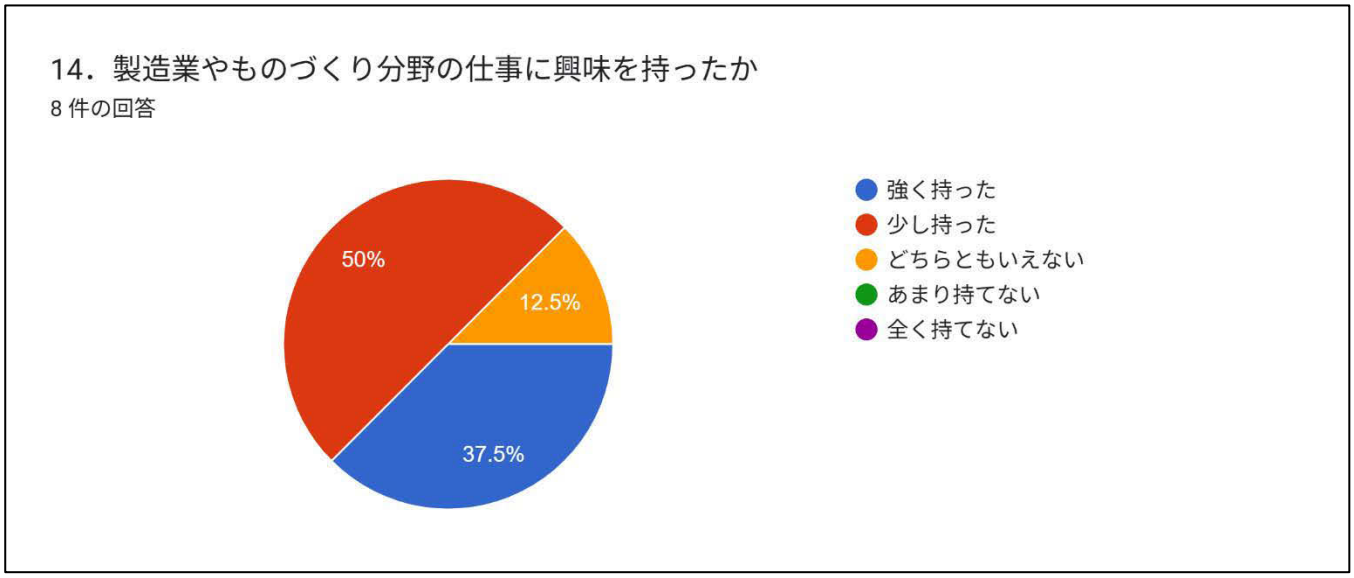
12．学んだ内容を今後の仕事や活動で活かせそうか

8 件の回答



13. 上記 12. のように思った内容やポイント、理由 8 件の回答

パソコン系の仕事に就きたいため
3D プリンタを買った時に図形を作れそうだから
来年3D学ぶに役に立つ
cad 関係の仕事をしたいと思っているため
デザイン系の仕事に携わりたいので
何もない
今後使うこともあれば使わないこともあるから
製品を直感的に捉える事が用意になるから

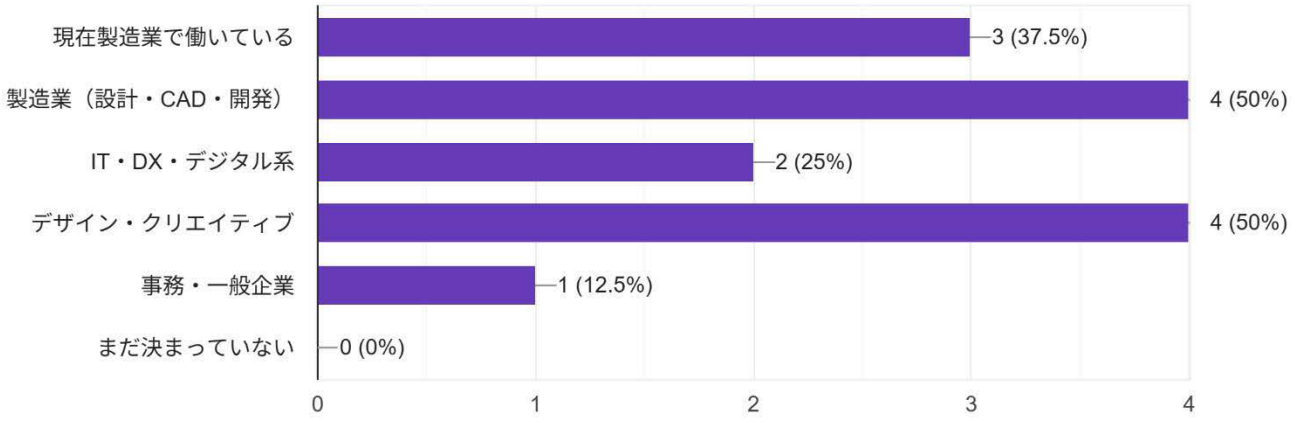


15. 上記 14. のように思った内容やポイント、理由 8 件の回答

ソリッドワークスを触ってみて楽しいと感じた
すでに製造業だから、
もともと興味があるのだが 3Dcad はどちらかというとゲームの感覚に近いのかなと思う
3D デザインを使って自分の作りたいものをしっかり形にできそうだと思ったから
何もない
機械の部品などを 3D で表すことによって出来るものがイメージしやすくなることが分かったから
今、勤めているから

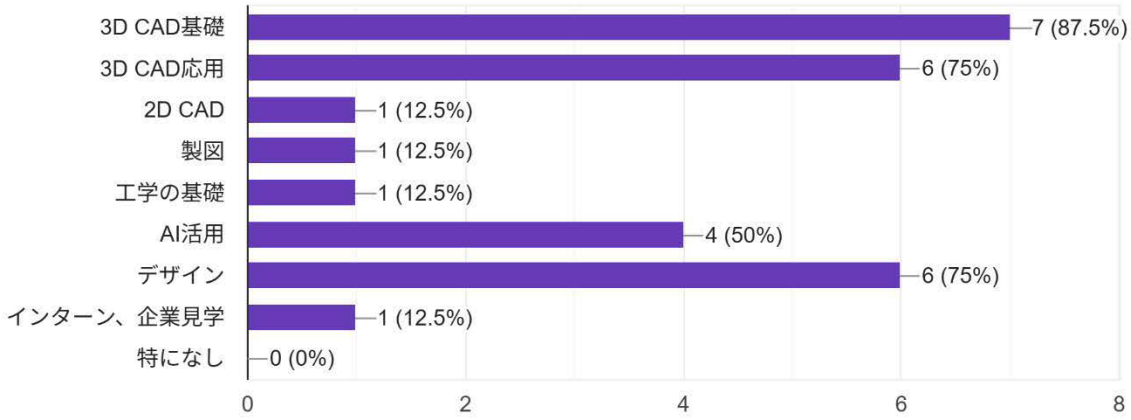
16．どのような仕事・会社で働いてみたいですか（複数選択可）

8 件の回答



17．今後あれば参加したい講座（複数選択可）

8 件の回答



18. 講座全体の感想・ご意見・ご要望など 8 件の回答

CAD を初めて体験して、自分の想像するもが出来上がっていく過程で喜びを感じることが出来ました。

とてもわかり易く勉強になった、

限られた時間の中でしたが solidworks の一歩目の基礎は分かったのでよかった。

とても勉強になりました。またこのような講座があれば参加したいです。

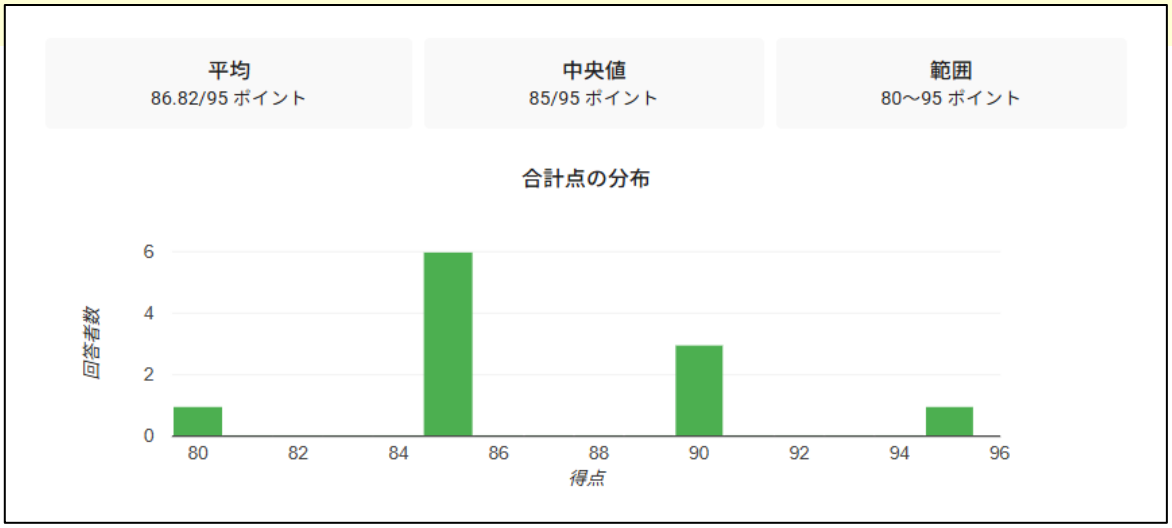
いい思いまいた

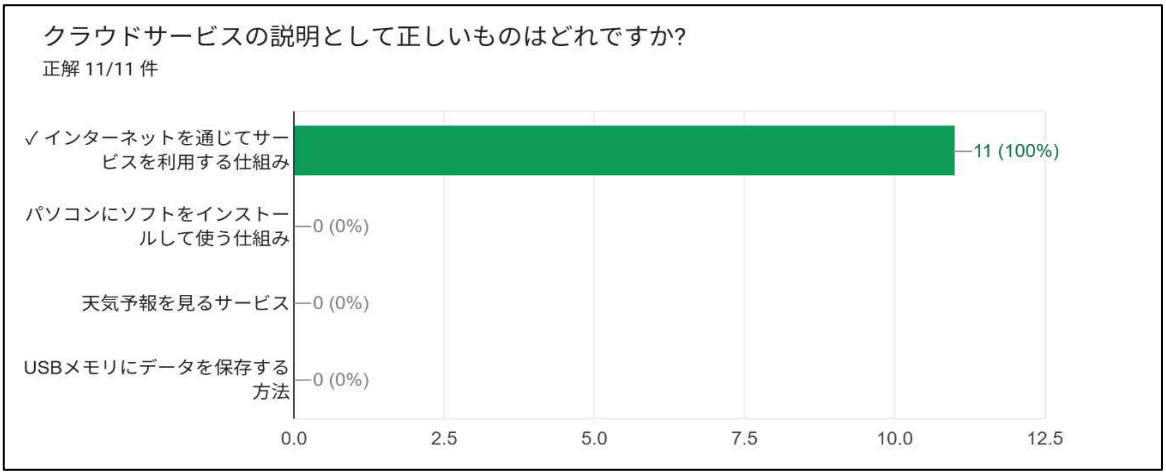
3D のものづくりは初めてだったので難しい所もあったけど楽しく学ぶことが出来ました！

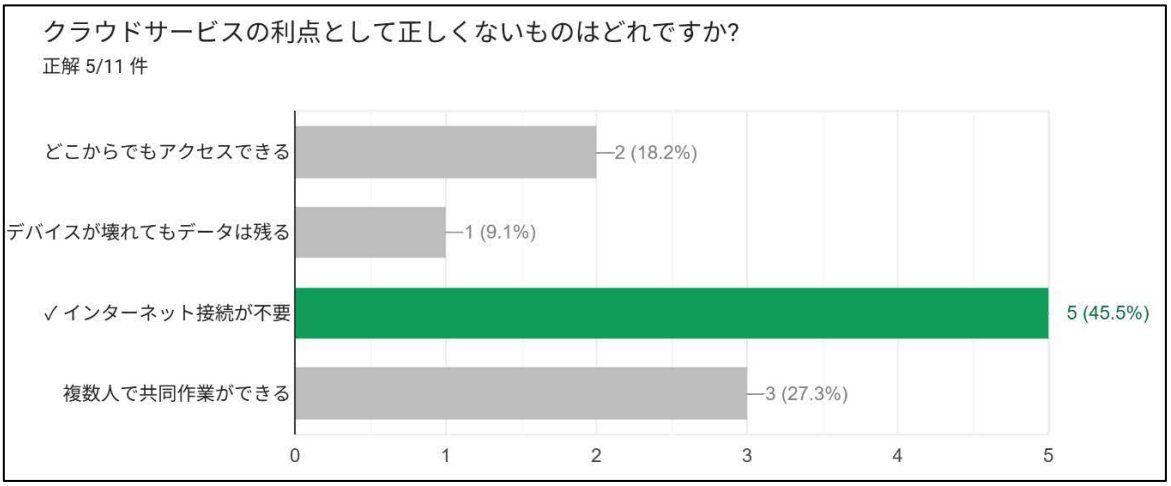
難しいイメージだった 3DCAD が直感的なもので凄くハードルが下がりました。

2026.1.10「AI とクラウド（午前）」理解度テスト①　結果

テストの平均点は 86.82 点（95 点満点）、中央値は 85 点に達しており、受講者全員が 80 点以上の高得点を獲得している。この結果から、講座内容に対する受講者の理解度は極めて高く、実務に必要なスキルを確実に習得できたことが推察される。

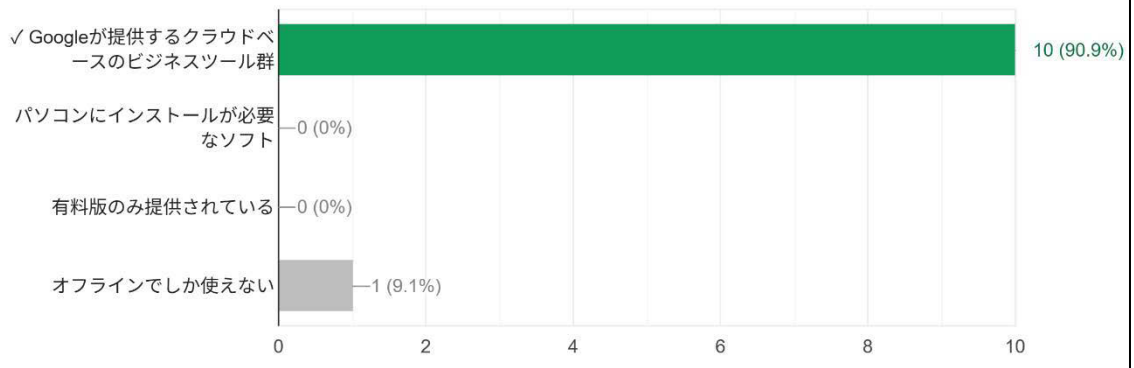






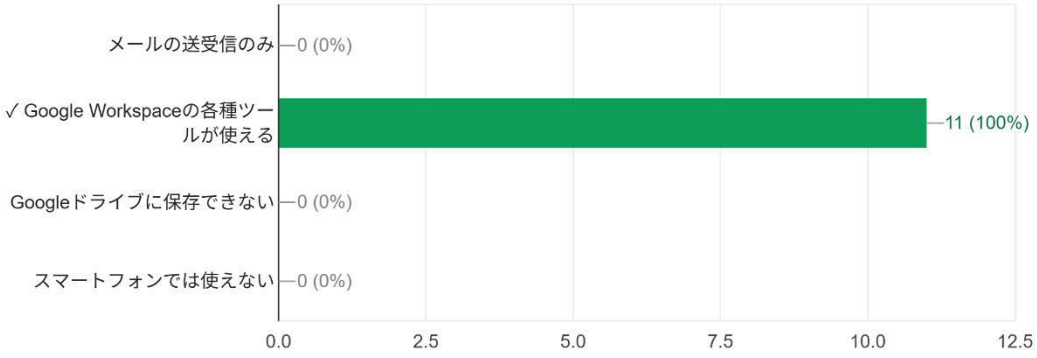
Google Workspaceについて正しいものはどれですか?

正解 10/11 件



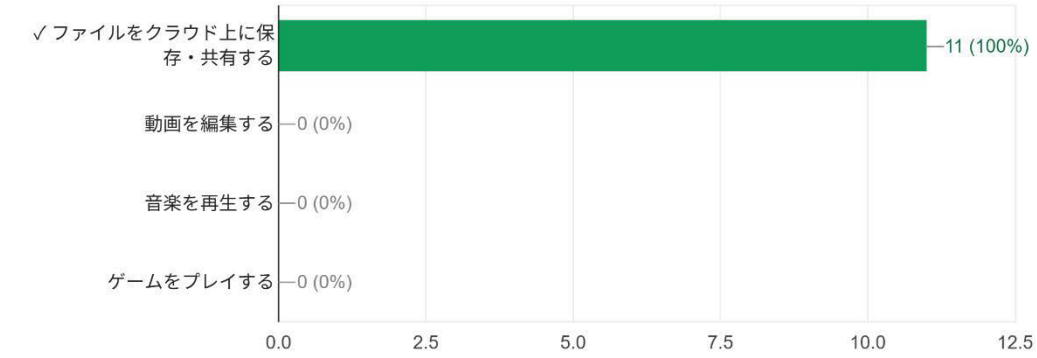
Gmailアカウントがあればできることはどれですか?

正解 11/11 件



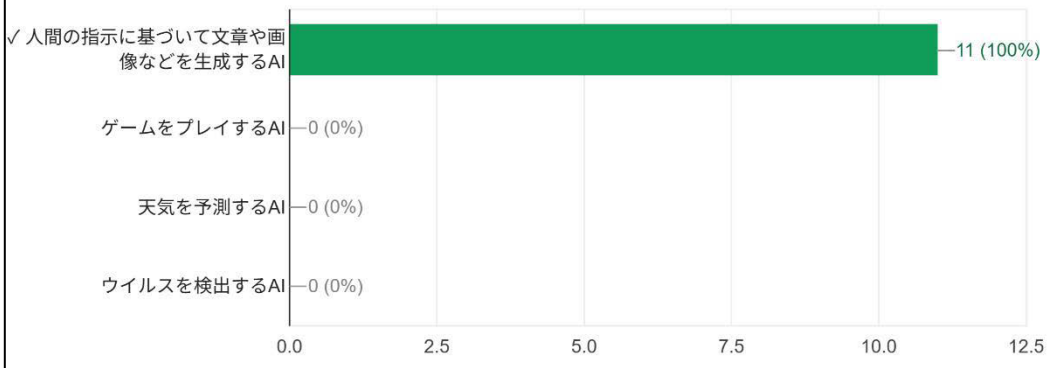
Googleドライブの主な役割はどれですか?

正解 11/11 件



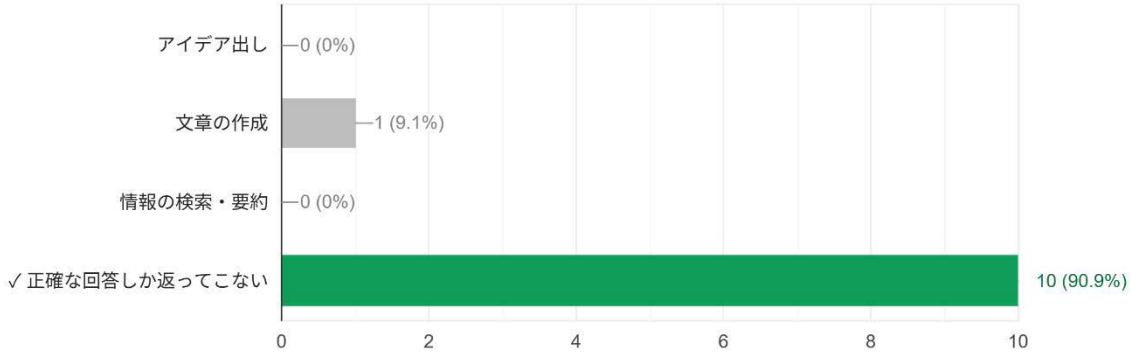
生成AIの説明として正しいものはどれですか?

正解 11/11 件



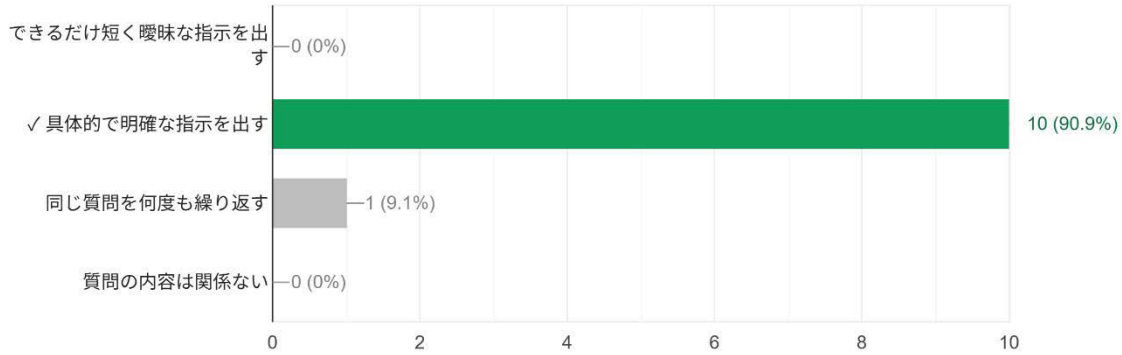
生成AIの活用例として適切でないものはどれですか?

正解 10/11 件



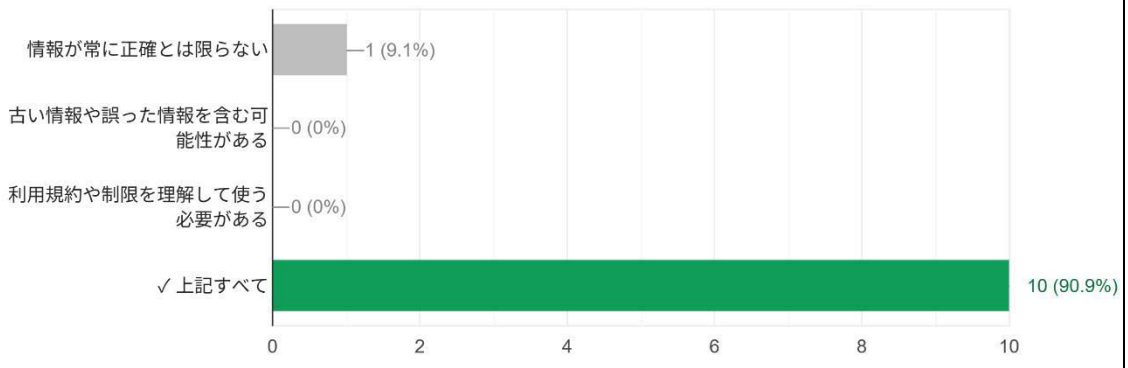
生成AIから望ましい回答を得るために重要なことはどれですか?

正解 10/11 件



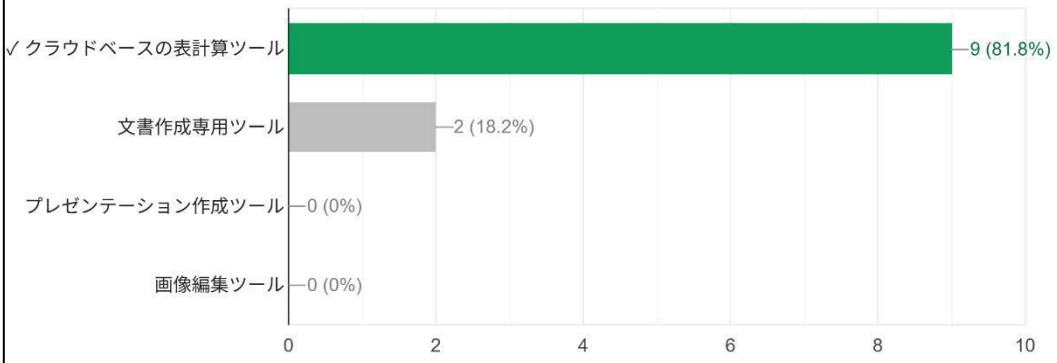
生成AIを使う際の注意点として正しいものはどれですか?

正解 10/11 件



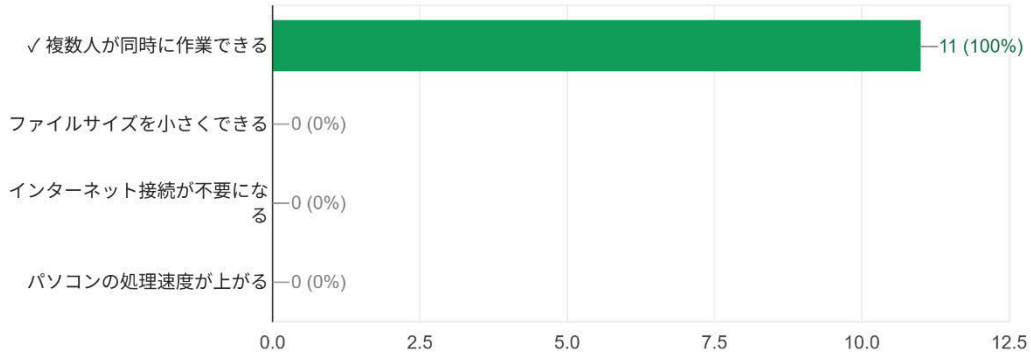
Googleスプレッドシートの説明として正しいものはどれですか?

正解 9/11 件



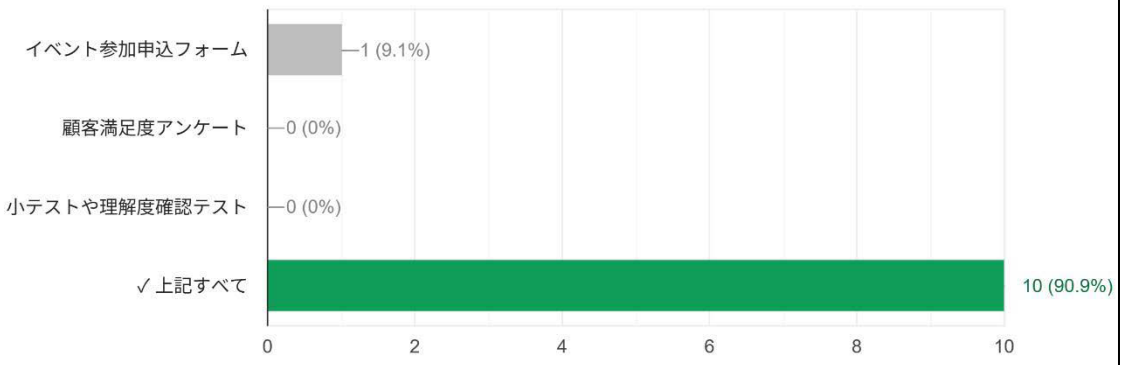
Googleスプレッドシートで共同編集する利点はどれですか?

正解 11/11 件



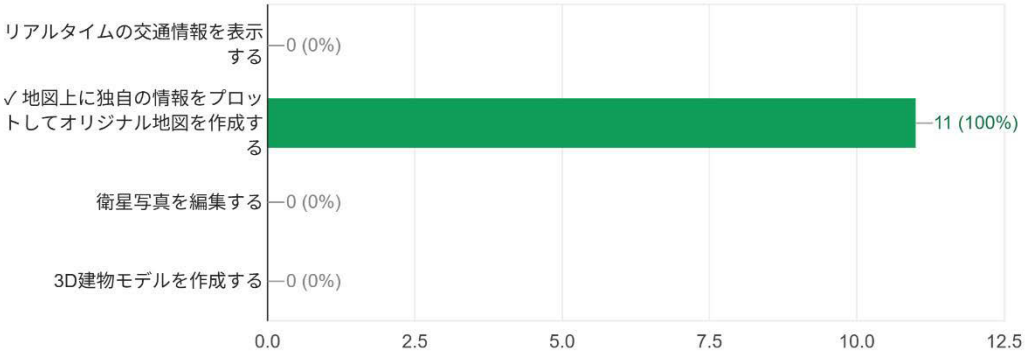
Googleフォームで作成できるものはどれですか?

正解 10/11 件



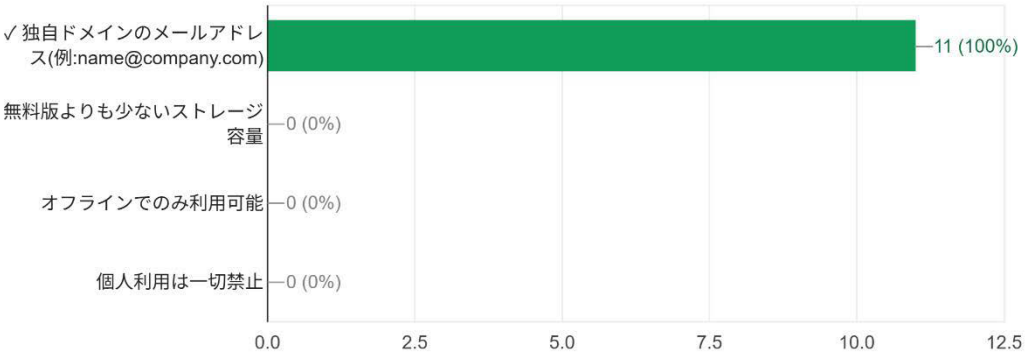
Googleマイマップで何ができますか?

正解 11/11 件



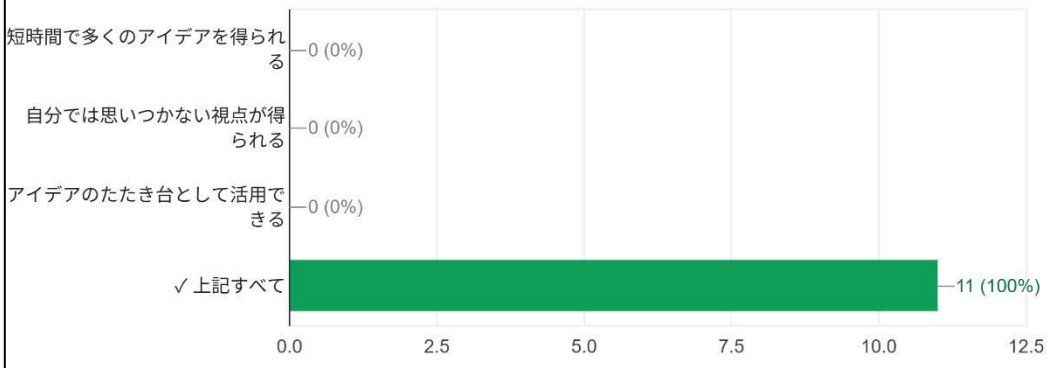
Google Workspaceの有料版の特徴として正しいものはどれですか?

正解 11/11 件



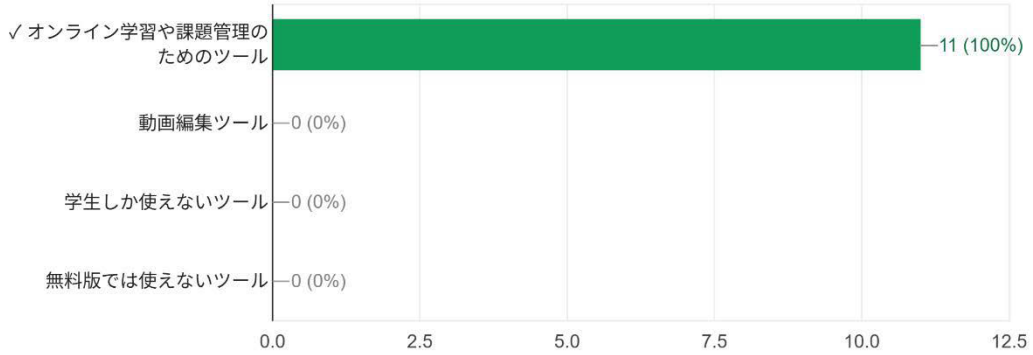
生成AIをアイデア出しに使う利点はどれですか?

正解 11/11 件



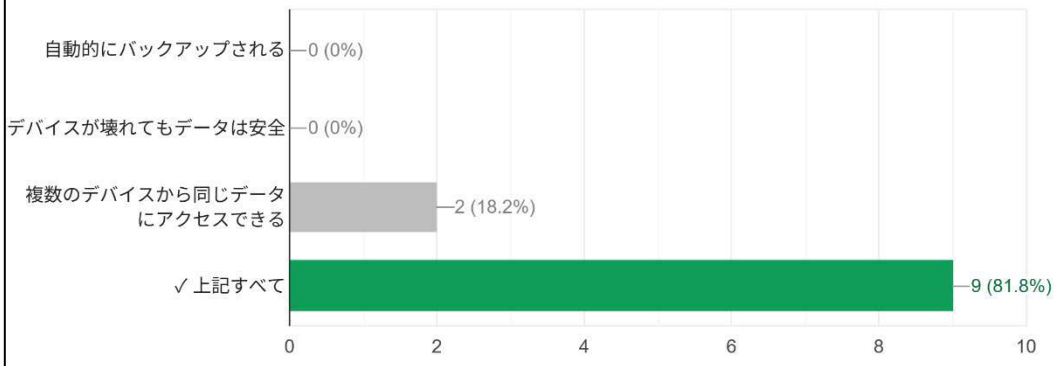
Google Classroomは何のためのツールですか?

正解 11/11 件



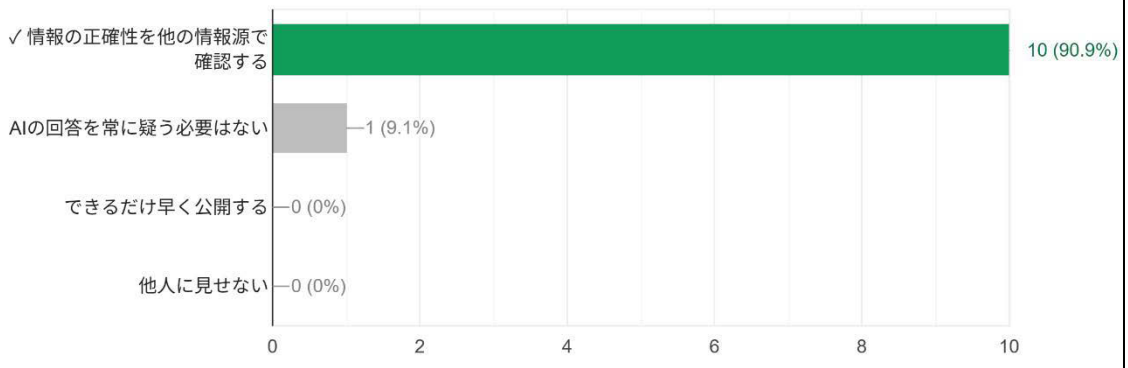
クラウドサービスを使うことでデータ管理にどんな利点がありますか?

正解 9/11 件



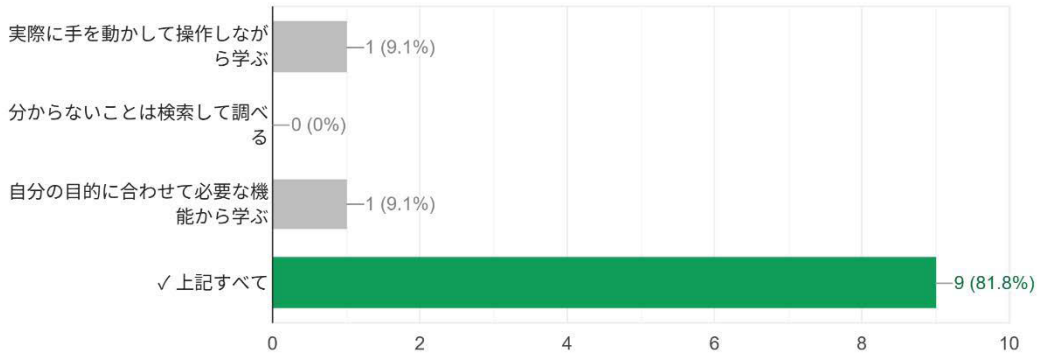
生成AIから得た情報を使う際に重要なことはどれですか?

正解 10/11 件



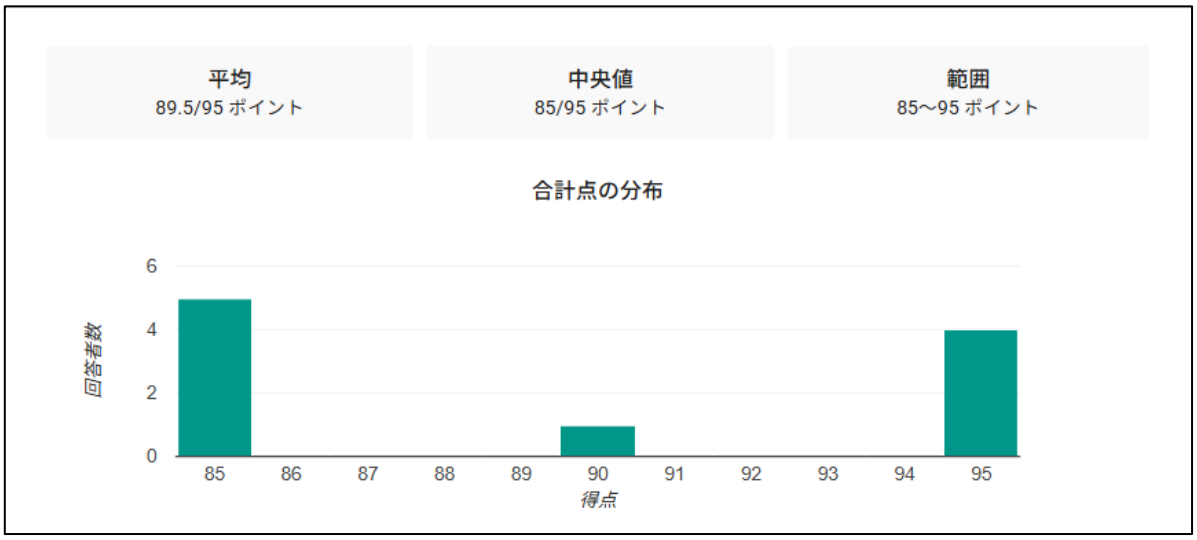
デジタルツールを学ぶ際に大切なことはどれですか?

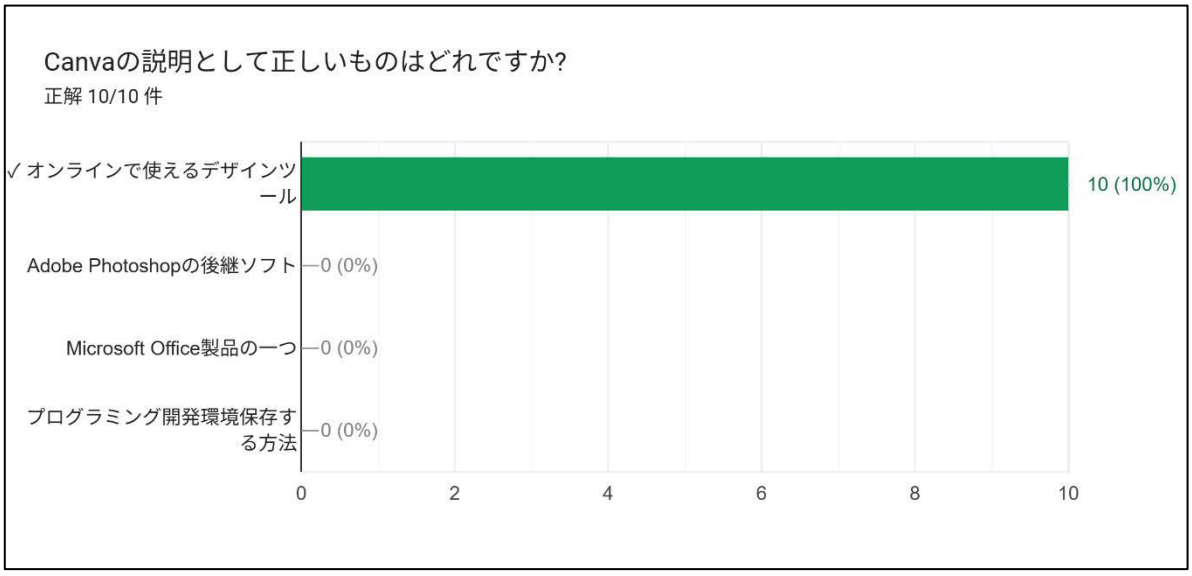
正解 9/11 件



2026.1.10「AI とクラウド（午後）」理解度テスト②　結果

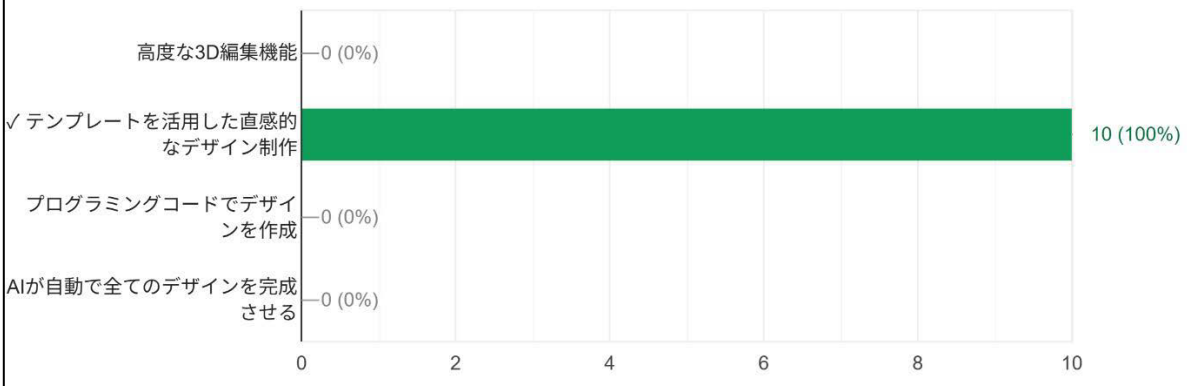
午前のクラウド・生成 AI 活用から、午後の Canva・フォーム作成へと進む中で、平均点が 86.82 点から 89.5 点へ上昇しており、習熟度の向上が確認された。特に午後は全員が 85 点以上を獲得しており、Canva でのチラシ作成や Google フォーム等の実践的な内容が、高い理解度と継続した学習意欲に繋がったものと推察される。





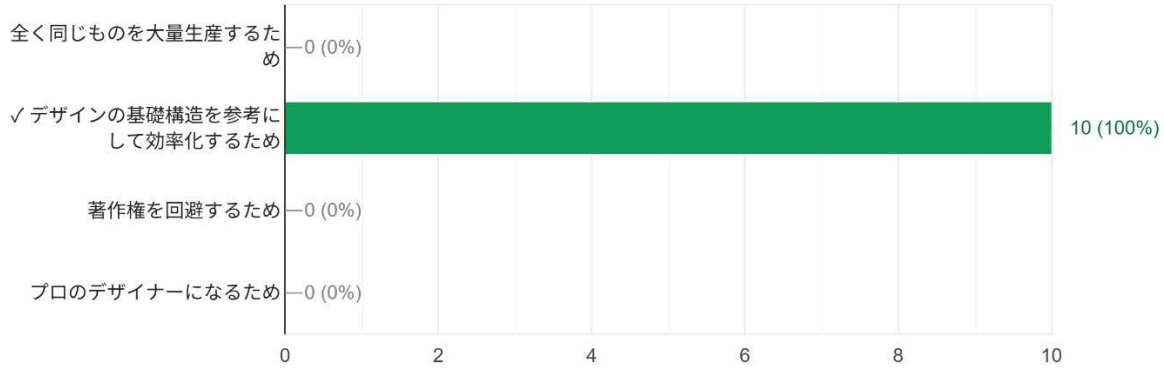
Canvaの最大の特徴はどれですか?

正解 10/10 件



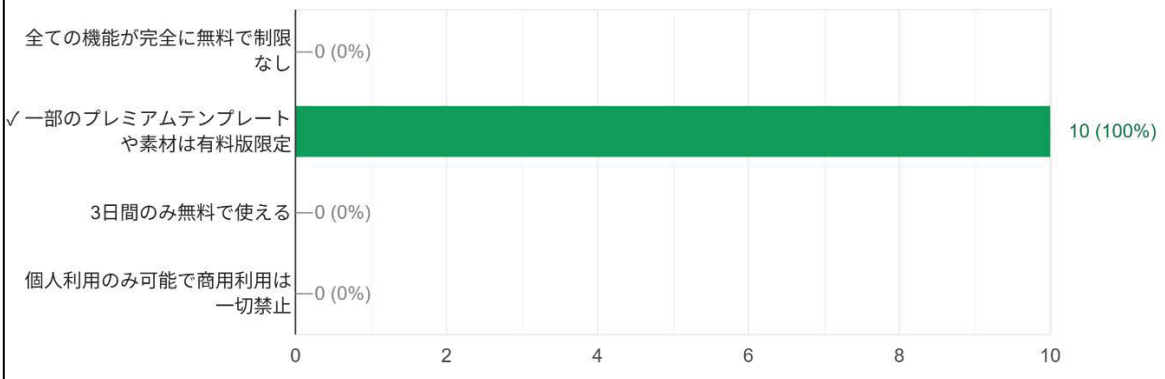
デザインテンプレートを使う主な目的はどれですか?

正解 10/10 件



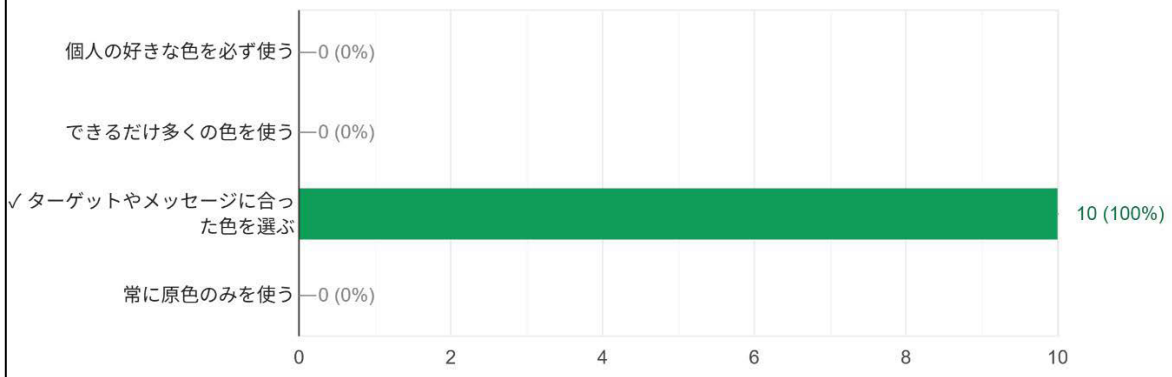
Canva無料版について正しい説明はどれですか?

正解 10/10 件



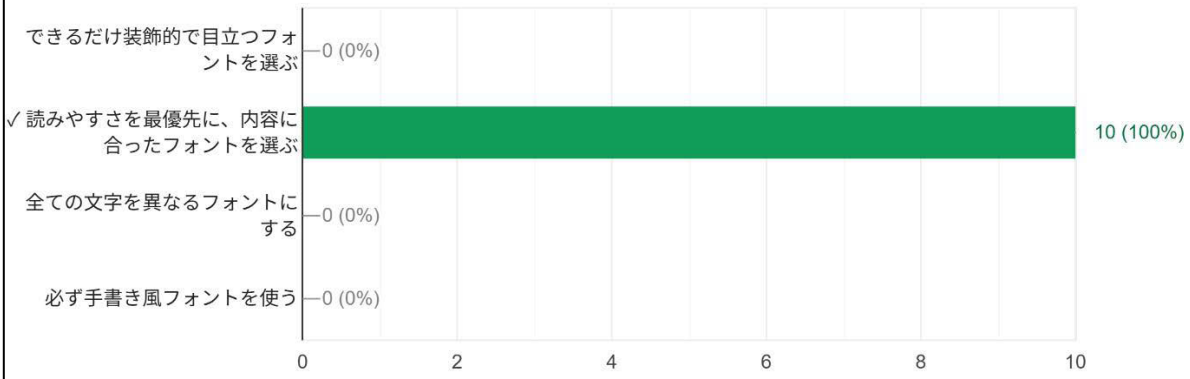
デザインで色を選ぶ際に考慮すべきことはどれですか?

正解 10/10 件



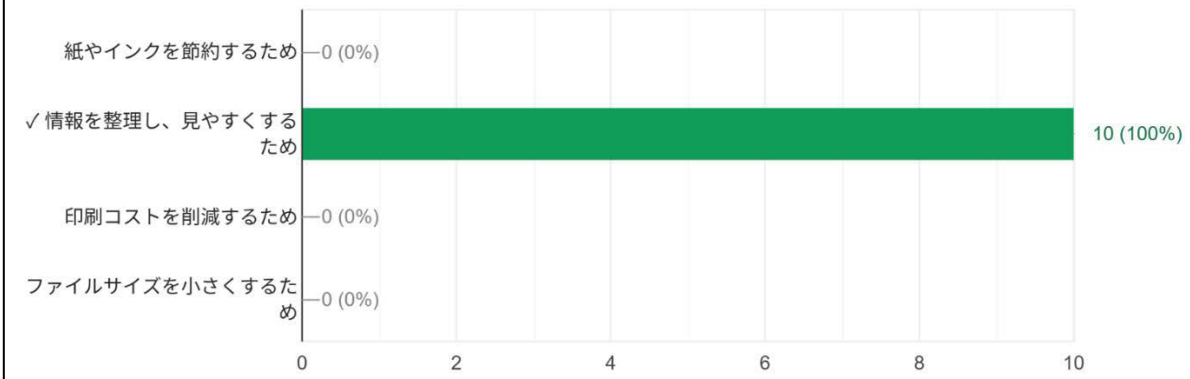
ビジネス文書のデザインで適切なフォントの選び方はどれですか?

正解 10/10 件



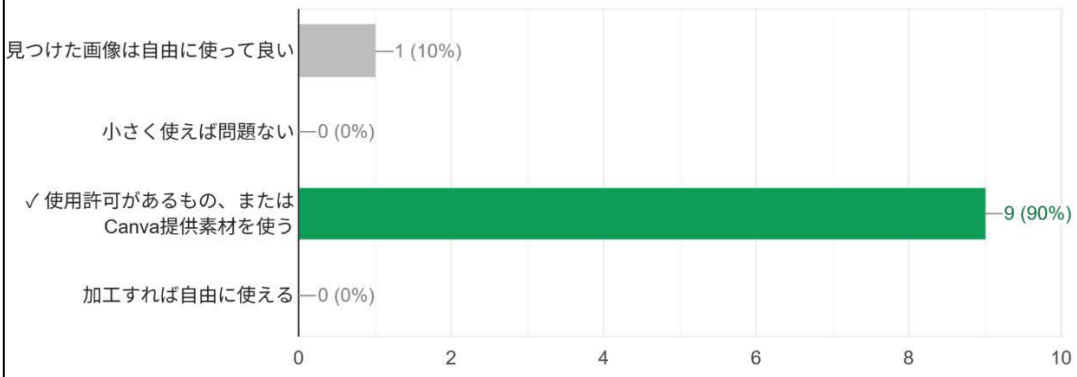
デザインで「余白」が重要な理由はどれですか?

正解 10/10 件



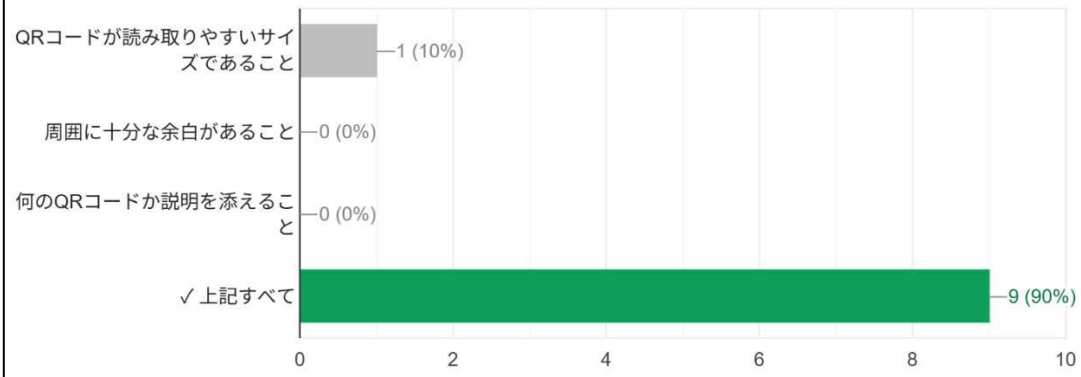
インターネットで見つけた画像をCanvaデザインに使う際の正しい対応はどれですか?

正解 9/10 件



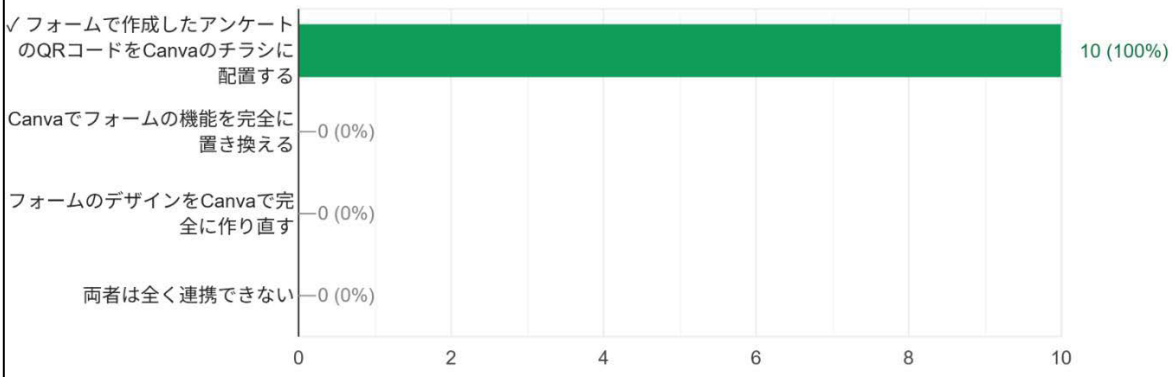
チラシにQRコードを配置する際に考慮すべきことはどれですか?

正解 9/10 件



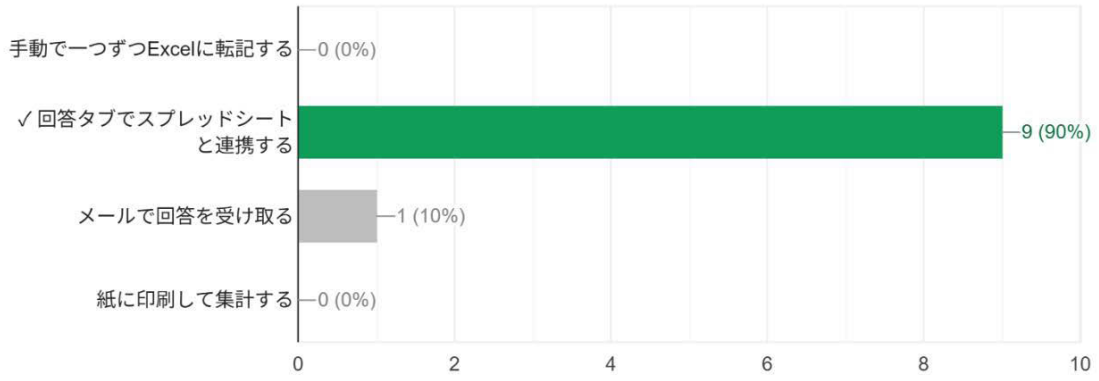
GoogleフォームとCanvaを組み合わせて使う具体的な例として適切なものはどれですか?

正解 10/10 件



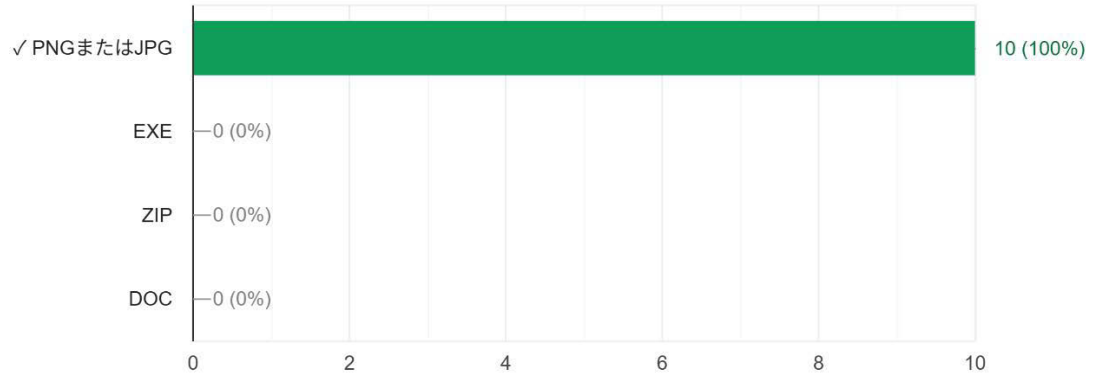
Googleフォームで作成したアンケートの回答を自動的に集計する方法はどれですか?

正解 9/10 件



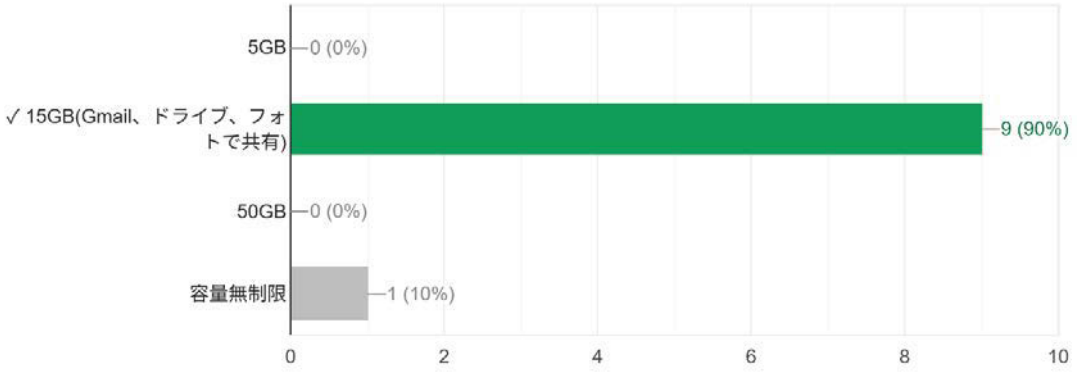
Canvaで作成したデザインをWebサイトに掲載する際に適した画像形式はどれですか?

正解 10/10 件



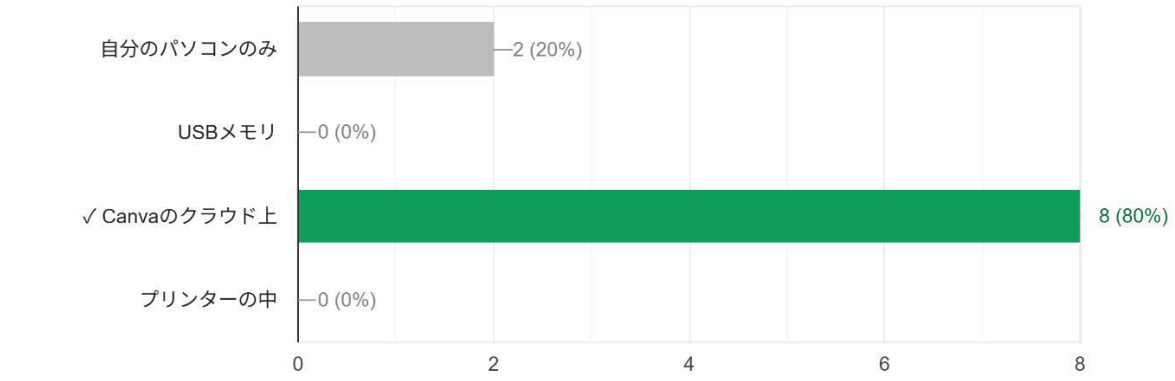
Googleドライブの容量

正解 9/10 件



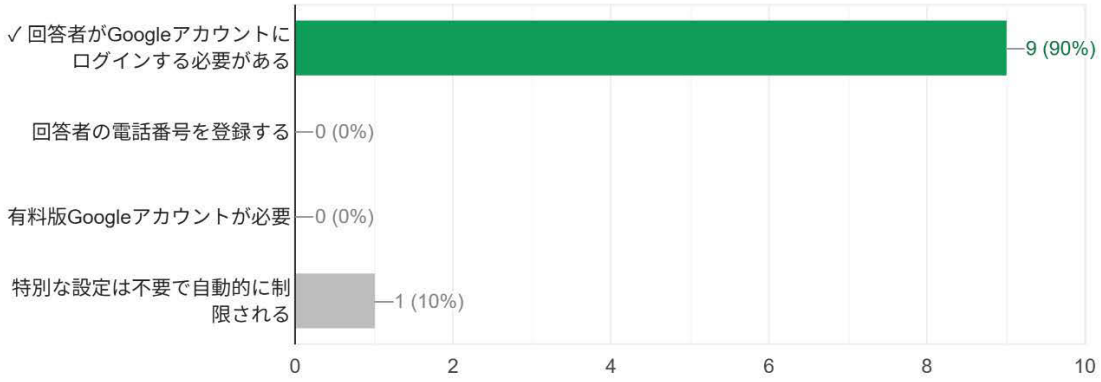
Canvaで作成したデザインはどこに保存されますか?

正解 8/10 件



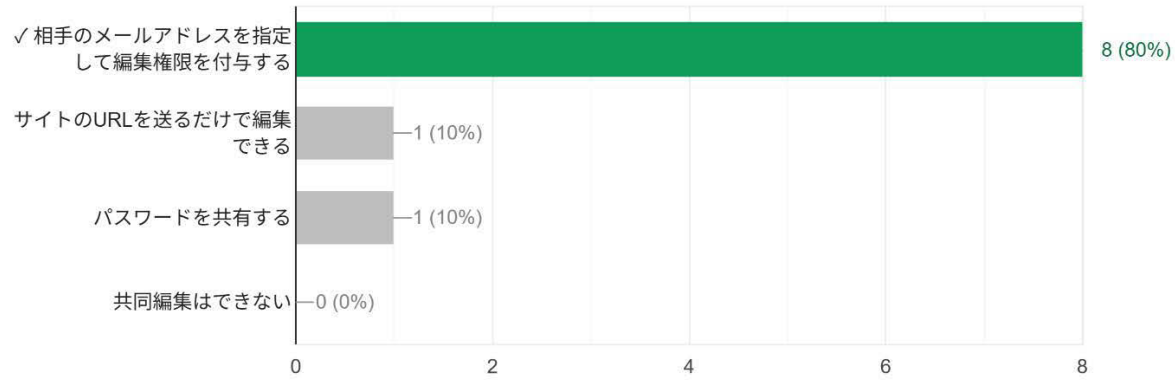
Googleフォームの回答制限

正解 9/10 件



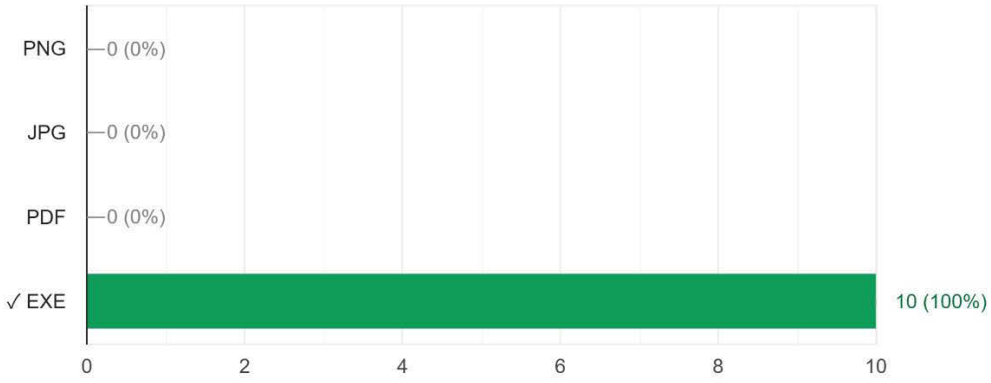
Googleサイトを他の人と共同編集するために必要な設定はどれですか?

正解 8/10 件



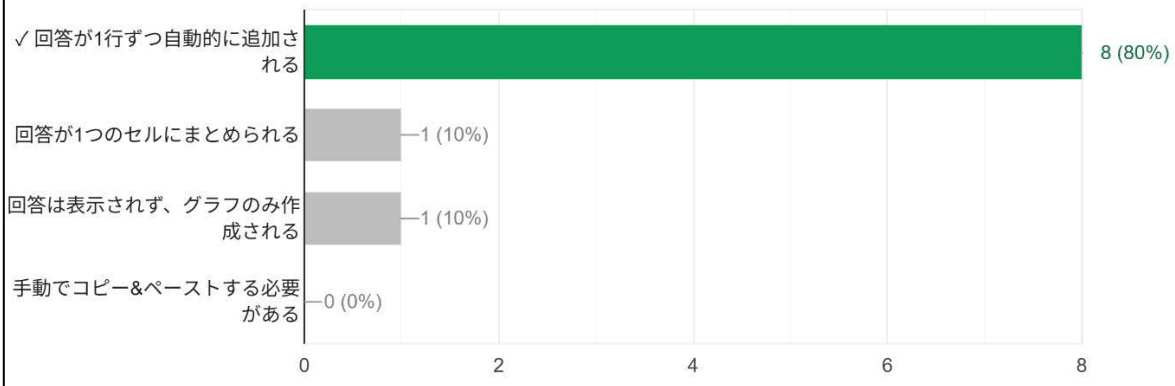
Canvaで作成したデザインをダウンロードできる形式に含まれないものはどれですか?

正解 10/10 件



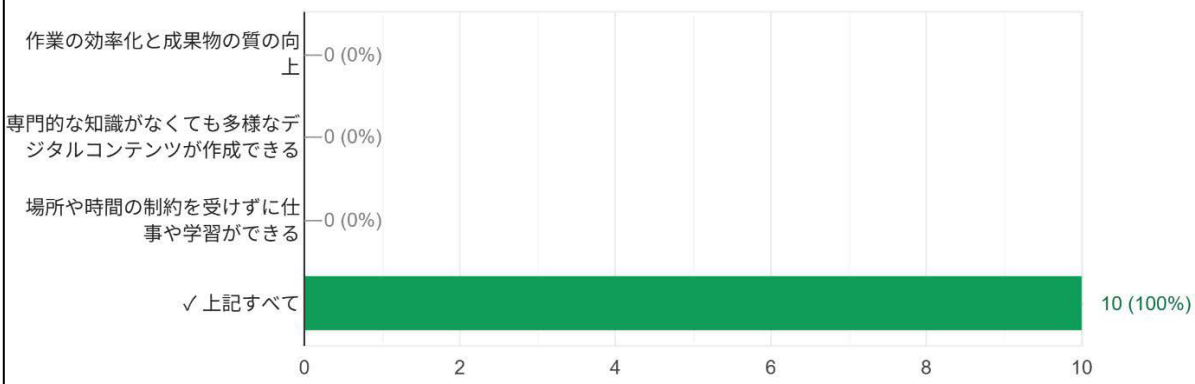
Googleフォームの回答をスプレッドシートに連携すると、どのように表示されますか?

正解 8/10 件



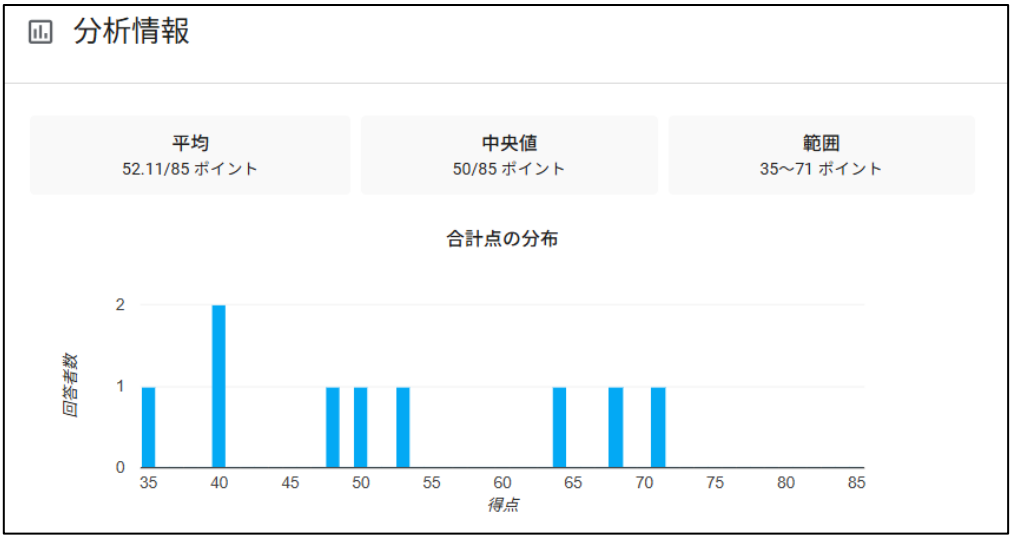
(Google Workspace、生成 AI、Canva などのクラウドツールを組み合わせて活用することで、どのような変化が期待できますか?

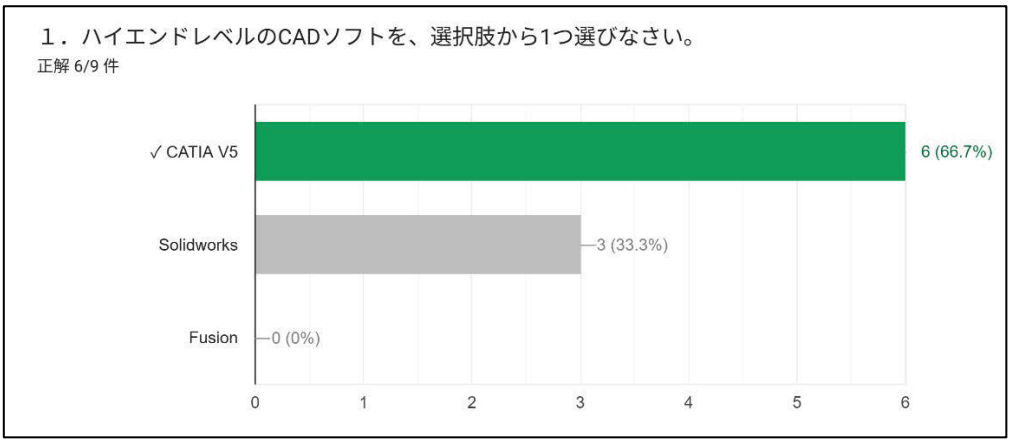
正解 10/10 件

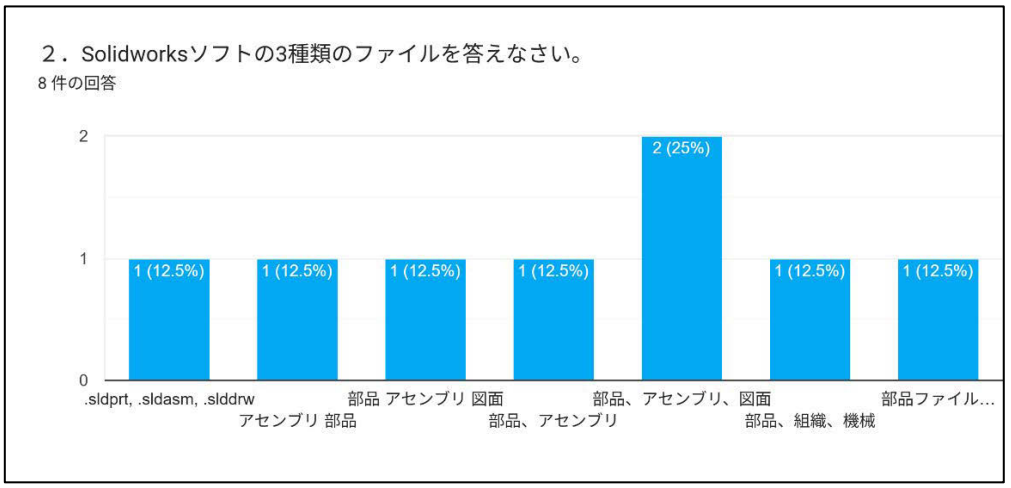


2026.1.10　第 2 日目～第 4 日目「3D CAD」理解度テスト　結果

85 点満点中、平均 52.11 点、中央値 50 点と全体的に苦戦が見られ、特に「設計の基本となる専門用語」や「3D 特有の編集操作の定義」の習得に課題が残る結果となった。しかし、この難易度の高さが「一歩目の基礎をより確実に学びたい」という専門教育への強いニーズを浮き彫りにし、継続的かつ体系的な実習の必要性を裏付ける客観的なデータが得られたと推察される。

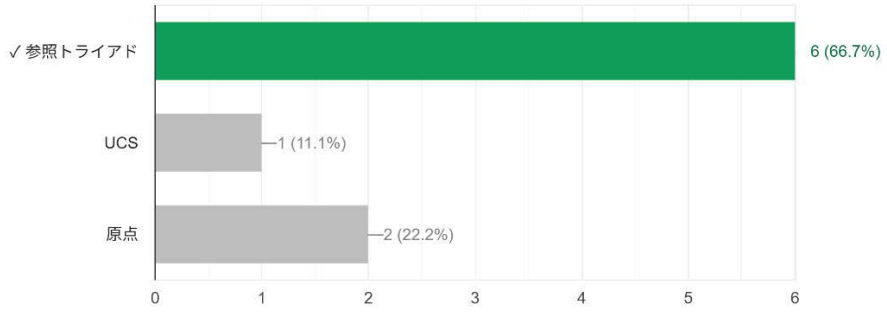






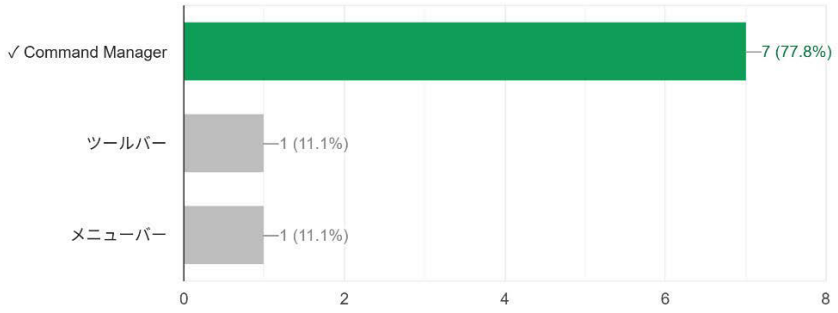
３．次の図の名称を、選択肢から1つ選びなさい。

正解 6/9 件



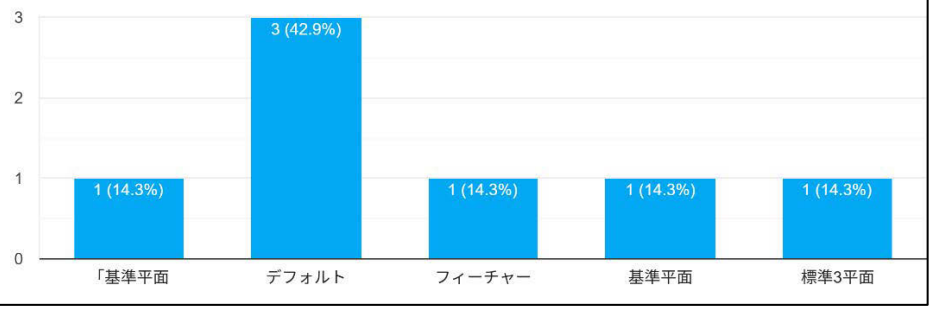
４．次の図の名称を、選択肢から1つ選びなさい。

正解 7/9 件



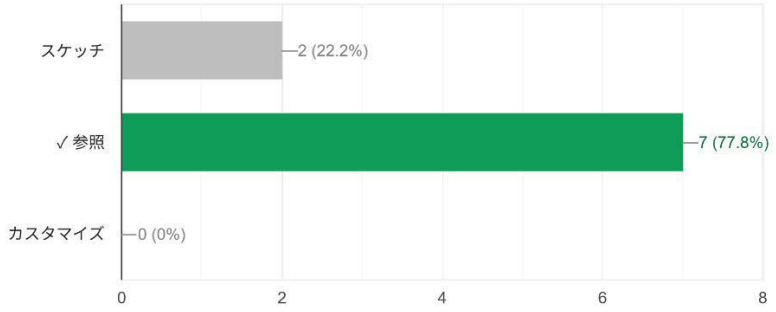
５．新規ファイルに設定済みの「正面」「平面」「右...○○○○○平面という。○に入る単語を答えなさい。

7 件の回答

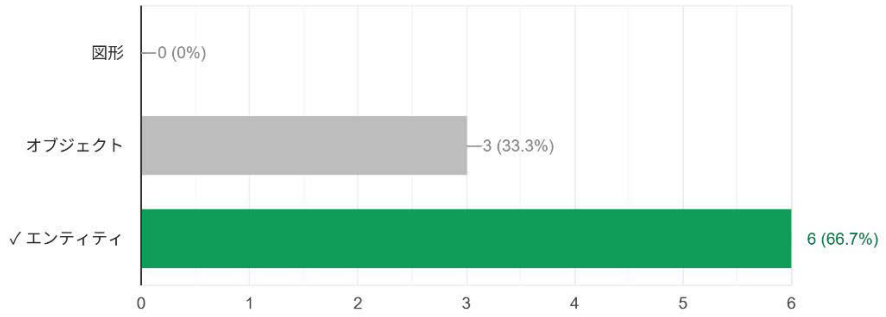


６．フィーチャーに直接や自由な位置に作る面のこ...う。○に入る単語を選択肢から1つ選びなさい。

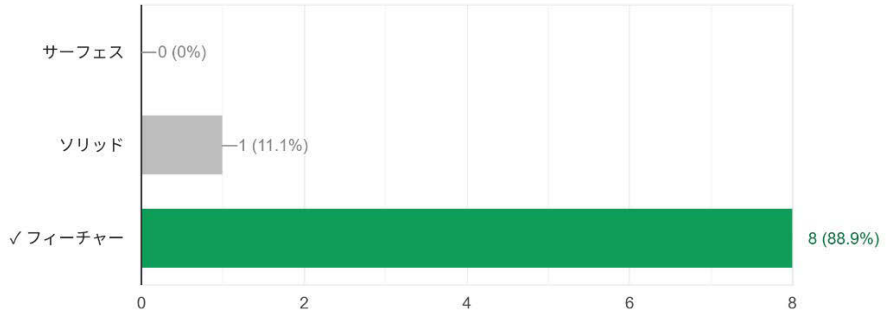
正解 7/9 件



7．Solidworksでは「スケッチ図形」のことを何と呼ぶか。選択肢から1つ選びなさい。
正解 6/9 件



8．Solidworksでは「立体図形」のことを何と呼ぶか。選択肢から1つ選びなさい。
正解 8/9 件



9．スケッチの完全定義をするために必要な操作を、2 つ答えなさい。 7 件の回答

幾何拘束、寸法

長さの記入　頂点の位置の確定

寸法,幾何関係

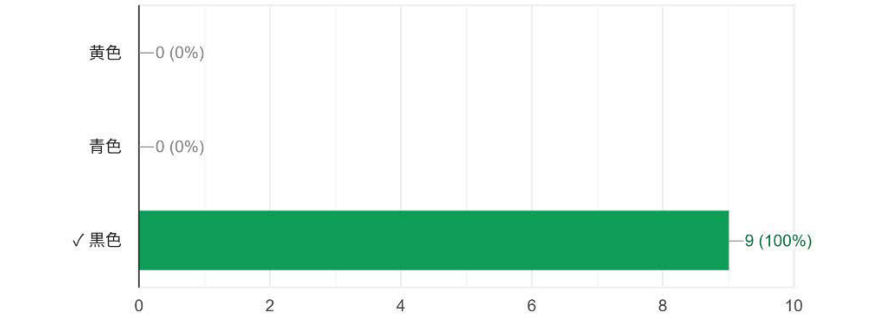
寸法記入　幾何交差の定義

寸法入力、幾何拘束

幾何拘束

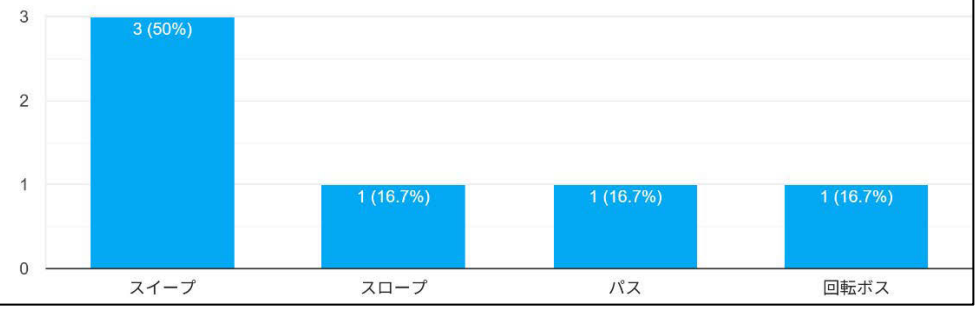
スマート寸法、きかこうそく

10．スケッチが完全定義になるとエンティティは何色になるか。選択肢から1つ選びなさい。
正解 9/9 件



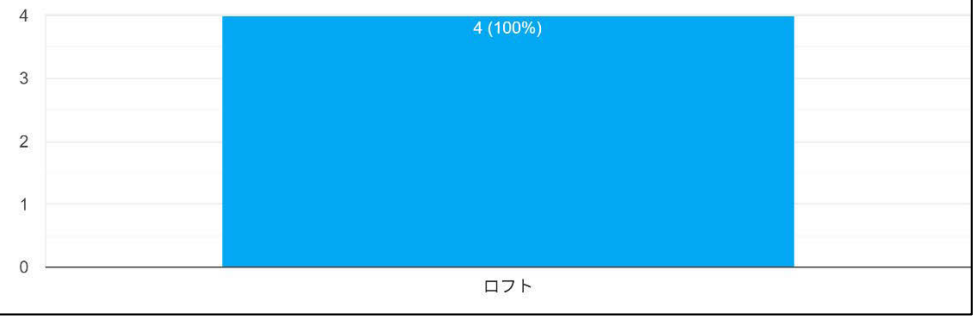
11．スケッチフィーチャーの種類で、次の図のように完成するものを答えなさい。

6 件の回答



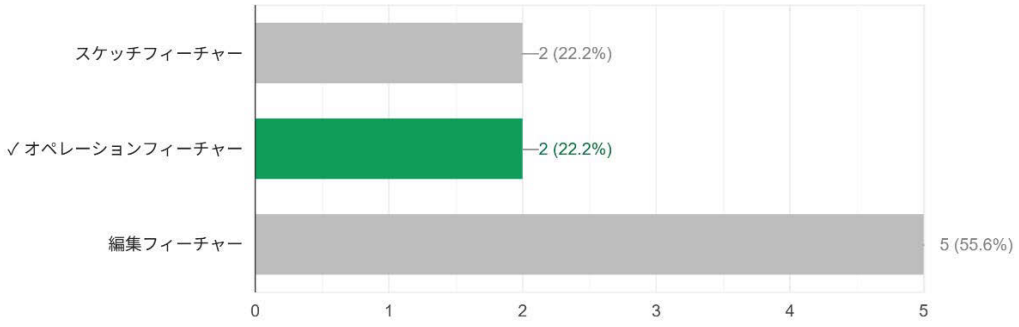
12．スケッチフィーチャーの種類で、次の図のように完成するものを答えなさい。

4 件の回答



13．「フィレット」「面取り」など、フィーチャー...する操作の呼び方を、選択肢から1つ選びなさい。

正解 2/9 件



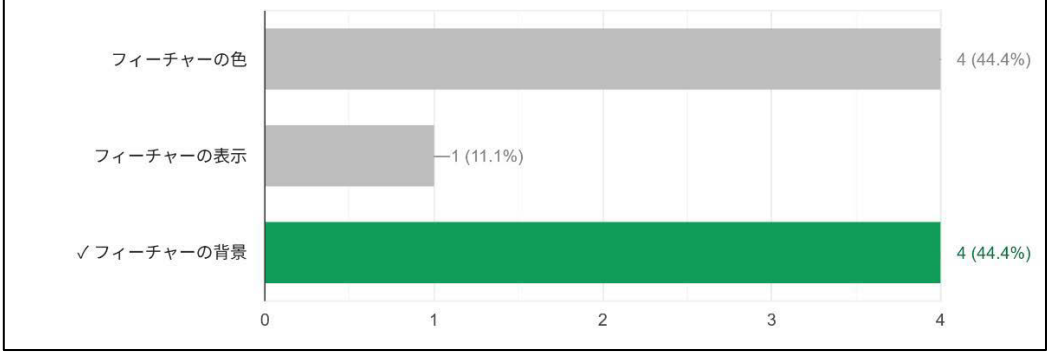
14．ファイルを【上書き保存する】時に使う保存の種類を、選択肢から1つ選びなさい。

正解 4/8 件



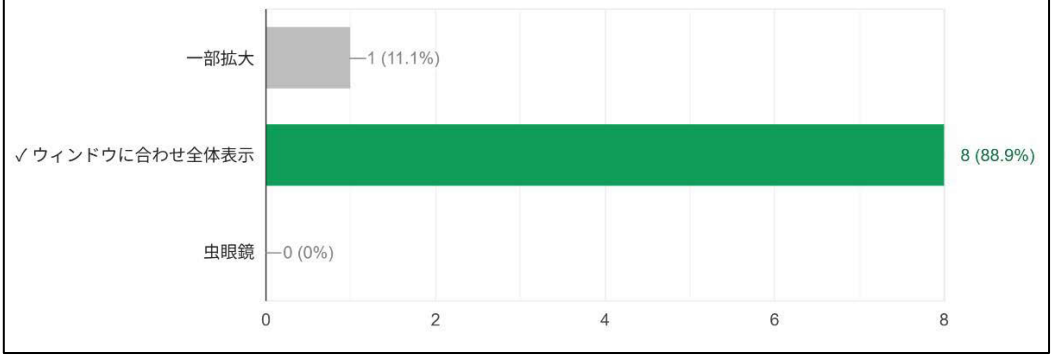
15．このアイコンで行う操作を、選択肢から1つ選びなさい。

正解 4/9 件



16．このアイコンで行う操作を、選択肢から1つ選びなさい。

正解 8/9 件



17．表示方向を等角投影法にするショートカットキーを、選択肢から1つ選びなさい。

正解 8/9 件

